

六稜同窓会139周年総会

日時：2012年10月28日(日) 13時から

開催のご案内

場所：北野高校 多目的ホール・六稜会館

担当期：93期 時間等詳細は59号にてお知らせします

六稜グッズ



◎Tシャツ
Mサイズ …800円 [TSM]
Lサイズ …800円 [TSL]
LLサイズ…800円 [TSL]
(※2枚で1,500円)



◎金属製「栞」
…300円 [BMK]
(※郵送の場合は3枚
以上をお願いします)



◎ハンカチ Sサイズ…300円 [HDKS]
Mサイズ…400円 [HDKM]
(※郵送の場合は3枚以上をお願いします)



◎絵はがき
校内スケッチ…500円 [PSS]



◎絵はがき
ラストショット…500円 [LST]

◎書籍『北野130年史』(B5判)
…2,000円 [130]

◎書籍『われら六稜人』シリーズ (A5判)
1998年 …1,500円 [W98]
1999年 …1,500円 [W99]
2000年 …1,500円 [W00]
2001年 …1,500円 [W01]
上記4巻セット…4,000円 [W4S]

同窓会事務局にて取り扱っています。
お申し込みは【太字】の記号で。詳しくはお問い合わせください。

表紙解説

現在の図書館は、平成15年の平成校舎への建替えの第1期工事として、平成10年に着工され、同12年1月に完成しました。高等学校としては、蔵書数においても、戦前からの蔵書を含めた書籍内容においても最高級の図書館として、同4月より開館しました。コンクリート打放しの伸びやかな外観と、明るい室内との調和が、向上心をかきたてるとともに、居心地の良さを演出します。夕方の4時ともなると、自習室は混み合っています。日当たりのよい環境で、勉学に励む在校生たちです。

「記念碑の会」のご案内

日時：平成24年4月20日(金) 11時から

集合場所：大阪府済生会 中津病院 正門前
北野中学校跡 記念碑前

記念撮影後、十三のホテル プラザオーサカで
会食・懇親会。お問合せは同窓会事務局まで。

六稜会報
No.58

発行日 2012年3月1日
発行責任者 山本雅弘(71期)
編集 六稜同窓会
広報委員会
広報委員長 千種康一(88期)

発行 六稜同窓会 <http://www.rikuryo.or.jp/>
〒532-0025大阪府淀川区新北野2-5-13府立北野高校内
tel.06-6306-0374 fax.06-6306-1335
email.office@rikuryo.or.jp
事務局 平日 10:00~17:00(土・日・祝日は休み)

印刷 株式会社国際印刷出版研究所
〒551-0002大阪府大正区三軒家東3丁目11-34
tel.06-6551-6854 fax.06-6551-1259

RIKURYO KAIHO, Journal of the RIKURYO Alumni Association of Kitano High School



CONTENTS

- 02 会長挨拶
- 03 名誉会長挨拶
- 04 138周年総会のご報告
- 06 六稜カルチャー講座
- 07 トピックス
 - ・六稜ラガークラブ
 - ・ハンドボール部 創部70周年
- 12 FR委員会
- 13 六稜文庫
- 14 東西講演会
 - ・六稜トークリレー
 - ・東京六稜倶楽部
- 15 会館催事委員会
- 16 特集「図書館へGO」
- 25 広報委員会
- 26 母校の窓
 - ・クラブだより
 - ・124期学年理事/クラス幹事
- 31 事務局だより
- Party Reports 1
- 09 58期同期会
- 60期 歩こう会
- 10 62会報告
- 66期有志会
- バリの佐伯祐三をゆく旅
- 作品展
- 11 68期55周年記念同期会
- Party Reports 2
- 20 70期同窓会
- 70期讃山会について
- 73期卒業50周年記念
- 74期同期会(みなわ会)
- 76期入学50周年
- 22 88期同期会
- 93期30年目の同窓会
- 23 卓球部ゴルフコンペ 三連覇
- 24 初めての同期会(120期)

58
2012.3.1

特集「図書館へGO」

“寄ってたかって”ますます順調 —今年も震災を身近なものに

六稜同窓会 会長 山本雅弘（71期）



早いもので、会長を仰せつかってからやがて4年になろうとしています。

—昨年、2期目の続投にあたって、常任理事会・理事会で、当会の活動について“寄ってたかって状態”をつくろう、という提案をしました。そしてその方針に沿っていくつかの計画を立てて動き出しました。

前号（昨年9月発行）でも触れましたが、それらの計画が実現しはじめたのは昨年4月からです。今回はその後の進捗状況や、その他の活動も含めて、2期目の後半となる昨年1年間をふりかえってみたいと思います。

○事務局の新体制について

昨年4月に笹川事務局長、久保田、藤村事務局次長体制がスタートし、業務日を週5日としました。学校、各委員会との連携、会館の管理運営業務等きめ細かい対応ができるようになったと思われます。たとえば、毎月開催されている「トークリレー」に関する事務局、催事委員会、広報委員会間のメールでの連絡は、小生も知ることができるようになっていますが、連携の充実ぶりがうかがえます。

○学年理事の委員会所属について

同じく4月から、全員がいずれかの委員会に所属してもらいました。それぞれの委員会で活発に活動をはじめています。人が集まればそれだけ情報も広がり、アイデアも豊かになります。上記の「トークリレー」がその顕著な例で、このところ、講師にお願いする同窓生の候補の方がずいぶん増えた感があります。この他、広報委員会では拡充に伴ない、会報編集、六稜WEB担当に分れて活動しています。

○委員会規程の新設について

委員会の拡充にともなって総務委員会で作成し、常任理事会、理事会で検討、承認されました。

この他、現在次のようなテーマが進行中です。

- 会則の改訂
総務委員会で作業中

○諸会合の事務局担当者設定

事務局でリスト作成中

○会館展示室運営の検討

催事委員会内に作業チームを設け検討開始。
メンバーには高橋先生や運営経験のある同窓会の方々も参加されています。

今年の大きなテーマは、来年の創立140周年に向けた取り組みです。まずは135周年で発行した名簿の改訂版発行にとりかかることになります。学年理事、事業局等同窓会全体の作業になりますが、中心は名簿委員会の皆さんです。よろしくお願いします。

ところで、昨年の東日本大震災で私たち日本及び日本国民は大きな課題を背負いました。想像を絶する被害の規模からみて、もはや単なる“復旧”ではなく、物質面、精神面等さまざまな分野で確固たる思想を持った“リセット”を求められる事態に直面しました。そして、やがて1年を迎えようとしています。震災直後からのすさまじいばかりの物量をともなった“無差別的支援”の果てに、今いちばん怖れるのは、異常であることが常態化してしまったが故の“精神の風化”です。現地から遠く離れて日常的には何の不便もないエリアにいる私たちにとって、大切なのは現地を想い続ける“継続への心構え”ではないでしょうか。

考えてみれば、三陸地方では数十年前には同様の事態が発生していました。私たち関西人は、17年前に阪神淡路大震災を経験しています。国の中央防災会議によると「東海・東南海・南海地震」は今後30年で70%の確率で発生すると云われています。東日本大震災は関西人にとっても極めて身近なテーマです。震災から1年を経過した今、改めてそう思います。

昨年、私たち六稜人も同窓会やクラブ単位でささやかながら募金活動をして、支援の意志を示しました。今年も引き続き同窓会として震災にどう関わっていくかを自分たちの問題として考えていきたいと思います。

多くの卒業生に支えられて

大阪府立北野高等学校 校長
六稜同窓会 名誉会長 楠野宣孝



六稜同窓会の会員の皆様には、平素より母校の教育活動への深いご理解と多大なるご支援を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

昨年4月に着任して以来、北野の教育に携わらせていただく中で、これまでに築きあげられた伝統や校風を様々な場面で感じてまいりました。同時に、生徒たちの学校生活を見ていて、「北野高校は卒業生に支えられている学校である」と強く思いました。教育環境の整備や支援に止まらず、在校生との様々な関わりにおいても支援を頂いているということでもあります。そして、それは本校の大きな特徴のひとつともなっています。

本校の進路学習の一環として、1年生では、生徒からの希望に応じた様々な職業分野で活躍しておられる卒業生をお招きして、社会の仕組みを知るとともに職業に関する理解を深めることを目的とする「職業ガイダンス」を行っています。今年度は弁護士や医師、技術者など12講座で19名の卒業生にお話を伺いました。

また、2年生では、大学に在学中の大学院生や学部生に各学部・学科の研究内容や学校の様子などを話して頂いて、進路選択のきっかけとする「学部・学科ガイダンス」を行っています。今年度は、京都大学・大阪大学から13名の卒業生に来て頂きました。

その他にも、1年生対象に、様々な分野の研究者をお招きして、専門家の観点からのお話を通して、知的好奇心を奮い立たせる「知的世界への冒険」を実施しているほか、2年生の探求的な学習である「課題研究」のご指導や京都大学の研究室訪問、病院の手術室の見学など、多くの卒業生の方々のご支援を受けています。

北野高校生の特徴は、何事にも前向きで全力で取り組んでいく生徒であるということは昔から変わりのないところでしょうが、同時に、この年代の若者特有の悩みや漠然とした不安を感じている生徒でもあるということも当然のことです。そのような中で、卒業生との関わり（部活動も含め）が持つ意味は、我々が思っているよりもはるかに大きなものであると思います。今後とも

ご理解とご支援を宜しくお願いいたします。

さて、今年度より、進学指導特色校としての取り組みがスタートいたしました。これは大阪府が「豊かな感性と幅広い教養を身に付けた、社会に貢献する志を持つ、知識基盤社会をリードする人材を育成する」という目的で、府立高校10校を指定したものです。府全域から受験できる文理学科と、これまで通り1学区からの受験となる普通科を並置したものです。文理学科では学習内容をより深く、普通科ではより丁寧に学ぶことを基本としており、さらなる充実をめざして教育活動に励んでいるところです。

その取り組みの一つとして、今年度より電子黒板を導入しました。これまでも一部の理科の授業では使っていましたが、1年生の全クラスに設置し、HR教室で使用できるようにしたものです。主に英語の授業で活用していますが、これまでの授業と比べて大変効率よく、また理解をより深める工夫もできるなど、期待以上に効果があるようです。他の教科でも使い始めるなど、少しずつ拡がりつつあります。今後も生徒の学習の支援となるツールのひとつとして、さらに活用したいと思っています。

進学指導特色校の指定を受け教育内容・システムは少し変わりましたが、北野高校がめざすものは当然変わりません。「伝統に培われた実績とアカデミックな校風を背景に文武両道・授業第一主義を貫き、次代のリーダーとなる人材の育成をめざす」ことです。生徒は一人ひとり、大変大きな力や可能性を持っています。将来、それぞれが進んで行く分野でリーダーとなり得る人材であると思っています。そのような彼等を、自ら考え、計画し、実行する、心豊かでバランス感覚に富んだ、真の「六稜魂」を持ったリーダーとなるよう全力で育ててまいります。

六稜同窓会の会員の皆様には、さらなるご健勝をお祈りするとともに、引き続きの励ましとご支援を何卒よろしくお願いいたします。

六稜同窓会138周年総会のご報告

文 安田卓生（92期）
写真 中井克樹・岡本真吾・前野芳史（92期）



2011年10月30日（日）、時折、小雨が降るあいにくの空模様の下、母校の多目的ホールで、「六稜同窓会138周年総会」が開催され、284名の同窓生が参加しました。今回、幹事を務める92期は、同期生の3割近い人数の129名が参加し、受付や案内、警備、記録、医療などの役割を分担しました。

【第1部 総会】

午後1時、司会の富田昌宏総務委員長（78期）の紹介を受けて、そろいの紺色のTシャツに身を包んだ在校生・吹奏楽部の演奏で総会は幕を開けました。1曲目は楽しく軽やかな「ユーロビート・ディズニーメドレー」、2曲目は顧問の佐々木信明先生の指揮による「マゼランの未知なる大陸への挑戦」です。勇壮なメロディが会場を包みました。



冒頭のご挨拶で山本雅弘会長（71期）は「本校は他校に比べ、同窓会活動が非常に活発です。『よってたかって状態を作る』という方針のもと、みんなの力で、

大きな形になるように運営しています。実生活とは少し離れたところで、これからの人生の糧になるような同窓会活動を目指しています。また、在校生が文武両道に長けた活躍ができるように、FR（フレッシュ六稜）委員会などを通じて支えていきたいと考えています」と話されました。



また、名誉会長の楠野宣孝校長は「4月に着任しましたが、府立高校のリーダーとして『伝統と実力を誇る北野高校』を実感しています。今後も、在校生への励まし、ご支援をお願いします」と祝辞を述べられました。

笹川忠士事務局長（74期）からは同窓会の最近の活動が紹介され、トークリレーの実施状況や、東日本大震災の募金を行い、127万1000円を寄付したことなど、最近の同窓会の活動状況が報告されま



した。

会場から「同窓会費を5年間、納めていない人には会報を送らないようにしたそうだが、そうすると亡くなった時に連絡が来ないのではないか？」との意見が出され、会長から「この方針は2010年6月の理事会で決めましたが、その結果、会費の増収という成果がありました。ただ、反対のご意見もありますので、理事会で再度、検討してまいります」との答えがありました。

続いての卓話は、東京大学法学部教授の石川健治さん（92期）の登場です。「現代憲法学の鬼才」とも呼ばれ、著作の難解さや授業時間の長さでも知られる新進気鋭の憲法学者です。

石川さんはまず、高校時代の思い出話で会場の笑いをとります。子どもの頃、新聞社に勤めるお父さんの都合で転校を繰り返したため、「人生は旅である」を実感してきたとのこと。旅と言えば「舟」。そこで「舟のメタファー」というテーマで話したい、ということで本題に入ります。「ガバナンス」の語源はラテン語の「gubernare」。「舟を操る」という意味だそうです。つまり、テーマは政治、政府のお話です。



【石川健治さんのプロフィール】

北野高校92期。東京大学法学部を卒業後、同学部助手として樋口陽一氏に師事。東京都立大学法学部助教授、同教授を経て、現在は東京大学法学部教授。専門は憲法学。著書・論文に「自由と特権の距離（増補版）」（日本評論社、2007年）、「ホーンブック憲法（改訂版）」（共著、北樹出版、2000年）、「連続討論『国家』はいま」（共著、岩波書店、2011年）、「憲法判例百選Ⅰ、Ⅱ」（共編、有斐閣、2007年）、「憲法の争点」（共編、有斐閣、2008年）など。

「日本の政治はなぜ短命政権が続くのか？それは憲法の構造がそうになっているからである。」現実の政治状況と、憲法に込められた政治観念との関係について、時折、黒板にキーワードを記しながら、話が展開していきます。

「幻想なる政治主導」「統治不能の構造化」「政府の自律性とコントロール」……。なかなか

結構、難解な話ではあったのですが、やわらかい語り口で会場を引きつけて、あっと言う間の1時間でした。

同窓会総会でこのテーマで話すことを決めてから、「予行演習」として大学で講義してみたら、3ヶ月かかったとのこと。それを1時間にまとめるのに結構、苦労したようでした。



講演終了後、今回92期の大量動員を成し遂げた、最大の功労者・新田周子さんから石川さんに花束が贈られ、会場は大きな拍手に包まれました。

ところで、石川さんは高校の「政治・経済」の教科書も執筆しているのですが、残念ながら、その教科書は北野高校では使われていません。そんな話もしたかったそうですが、「時間が足らなくて……」と残念がっていました。

【第2部 懇親会】

総会に続き、午後3時過ぎからは六稜会館3階のホールで「138周年懇親会及び123期歓迎会」が開かれ、300名が参加しました。司会は92期の永田真悟さんと西良里香さん。永田さんは首に大きな蝶ネクタイをつけての登場です。

参加者の最高齢者、93歳の谷本義雄さん（49期）のお元気な「乾杯！」のご発声で、懇親会は和やかに始まりまし



さて、しばし歓談後、ある録音テープが会場に流されました。当番幹事の92期が高校2年生の時、田中和之君らが呼びかけ、毎日放送ラジオの「ヤングタウン」（通称ヤンタン）にみんなでリクエスト葉書を出し、なんと北野高校校歌が並みいる歌謡曲を蹴落として見事1位になり、実際にオンエアされました。その時の放送の録音テープが最近になって見つかったのです。懐かしい思い出とともに、高校生の頃のイタズラ心と遊び心と呼び醒められる思いでした。

続いて、2011年3月卒業の新しい同窓会会員の123期の18人が壇上に。代表して笹倉康平さんが「楽しいパーティにしたいので、よろしくお願いします」と挨拶しました。



恒例の福引抽選会でも、会場は大いに盛り上がりしました。なお、今年は参加者全員への記念品の配布を取りやめ、その相当額の5万円を東日本大震災の義援金として寄付す

恒例の福引抽選会でも、会場は大いに盛り上がりしました。なお、今年は参加者全員への記念品の配布を取りやめ、その相当額の5万円を東日本大震災の義援金として寄付す

●「カルチャー講座に参加して、六稜同窓会館に思うこと」
日 高 穂（67期）

同窓会館が出来上がって今年で早や9年に入ります。いまや月一回のトークリレーあり、各期の同期会で使うこともありと徐々に賑わってきている様子は嬉しいことです。そんな中での私の楽しみの一つは月一回交互にある山崎馨先生の「万葉に親しむ」と佐野哲郎先生の「英文学名作の旅」です。

元は68期の方達の発案で2004年に始められたもので、これが三年間程続き一年休学して新たに隔月でスタートしたという経緯があるそうです。

私は67期ですがこの事を耳に致しましてから友人達4～5人で参加させていただいております。もうこの年齢になりますと何でも右から左に抜けていくわけですが、それでもその時間お話を伺っている間だけでも脳の刺激になり、そのつど「うーん、なるほど、そうだったのか」などとちょっぴり賢くなったような気になれるのは有難いことです。まあもう一つの楽しみは毎回その終了後に友人たちと近くの喫茶店でお茶を頂くことでもあります。

この会館の歴史に当初から少しは関わって来た者の一人としましては、このように何らかの形で常にこの建物がわれら同窓生達にとって、なくてはならない物として活用されていくことが希望でもあり、又そのためにこそ、諸先

ることとし、会場の拍手でご了承頂きました。次回幹事は93期の皆さんです。高田義弘さんから23名が壇上に上がり、「92期の動員力に負けずに、今回以上に素晴らしい総会にします。ご期待下さい」と力強く決意を語りました。

最後に応援団OBの矢野茂樹さん（92期）の指揮で、校歌の1、2、5番を皆で斉唱。力強い掛け声と歌声が会場に響き渡りました。そして、上田成之助副会長（80期）の「また来年の10月にお会いできることを楽しみに」との閉会の辞に続き、「フレー！フレー！北野！」の2本締めで、懇親会は終了しました。

輩達の苦闘もあったのだと自負しております。

今参加されている方達の中には、同窓生ではない一般の方達もいらっしゃるようですが、それこそある意味公立高校の同窓会館としての意義ある形ではないかと思っております。

こういった活動が末永く続いていくことを願わずにはおられません。

六稜カルチャー講座のお誘い

【講師】万葉集に親しむ 山崎 馨先生
英文学の名作の旅 佐野哲郎先生

1月27日(第4金曜日) 万葉集に親しむ
2月17日(第3金曜日) 英文学の名作の旅
3月23日(第4金曜日) 万葉集に親しむ
4月27日(第4金曜日) 英文学の名作の旅
5月25日(第4金曜日) 万葉集に親しむ
6月22日(第4金曜日) 英文学の名作の旅
7月27日(第4金曜日) 万葉集に親しむ
8月24日(第4金曜日) 英文学の名作の旅
9月28日(第4金曜日) 万葉集に親しむ
10月26日(第4金曜日) 英文学の名作の旅
11月30日(第5金曜日) 万葉集に親しむ
12月21日(第3金曜日) 英文学の名作の旅

○各講座とも2時より開始。
○会場は六稜ホール（六稜会館3F）
○会 費 ¥500円
○お申し込みお問合わせは
✉office@rikuryo.or.jp

◎トピックス

●「六稜ラグークラブ東京支部総会」の報告 賀 好 弘 志（78期）

11月26日（土）に恒例の「六稜ラグークラブ東京支部総会」を開催しました。今年は、例年よりも出席者が少なかったのですが、23名が集い、最近の現役情報を聞きながら、はるか昔、自分の青春時代に楕円球を追い駆けたことを思い出し、しばしラグビー談義に興じました。特に今年はラグビーワールドカップが開催され日本のラグビー関係者全員が大きな期待をもって経過を見守りましたが、残念な結果となってしまったので、メンバーからは次の代表監督やナショナルチームの強化方針等に就いて「かくあるべし」との意見表明が次々と起こりました。話題が尽きない中、82期の三谷さんの先導で校歌を斉唱して、楽しい宴にピリオドを打ちました。



東芝ブレイブルーバス112期廣瀬俊朗君の激励会

さて、我がラグークラブの東京支部は、毎年、1月に新年会、11月に総会と年2回の会合を開催し、上は80歳を超えた大先輩から下は現役学生まで、幅広い年代が集い、親睦を深めてきました。これも歴代の支部長や幹事長の方々の献身的なお世話の賜物ですが、一方で、「北野でラグビーをやった。」という唯一の共通項で、老いも若きも熱く語り合えるのは、大変幸せなことと思います。

現在では、慶応大からトップリーグの東芝ブレイブルーバスに進んだ廣瀬俊朗さん（112期）の活躍がOBの大きな楽しみのひとつになっています。昨年春には、東芝の優勝を祝し、廣瀬さんを囲んで祝宴を開催しました。また昨年の秋シーズンには、東芝のゲームを秩父宮ラグビー場の特別室で観戦しながら、かつてのライバル校「天王寺高校」と合同懇親会を開催し、楽しい酒を酌み交わしました。この時には、隣室から森喜朗日本ラグビー協会会長（元首相）がご挨拶に見えるとい

うサプライズもありました。

OBとしての共通の願いは、「現役に単独チームでゲームをさせてやりたい。そして高校時代は、思い切りラグビーをやって、一生の仲間を作って欲しい。」ということに尽きるようです。厳しい環境の中ですが、現役部員の一層のご健闘を祈っています。



天王寺OBとの懇親会席上に飛び入りの森喜朗日本協会会長等と

●ハンドボール部創部70周年 西 浦 徹（77期）

昭和16年(1941年)に正式な部として発足したハンドボール部は平成23年(2011年)、創部70周年を迎えました。また昭和52年(1977年)に創部の女子部も35年目になりました。この間、途切れることなく活動を続けています。これも学校の部活動に対する深いご理解と在籍した部員の絶え間ない努力の賜だと感慨深いものがあります。

昭和26～28年には、インターハイに連続出場した輝かしい歴史もあります。



大阪市立千島体育館での対ハンブルグ戦

さて、70周年に当たり記念事業を模索してまいりましたが、昨春(2010年)、大阪市ハンドボール連盟から、第19回大阪市・ハンブルグ市友好親善ハンドボール大会開催について協力の打診があり、幹事会の承認を得て、OBで編成する六稜ハンドボールクラブとして対戦することを決定しました。大阪市とハンブルグ市とが姉妹都市の縁で始まった大会で、これが最後の大会になるとのことでした。

初めての国際試合で勝手がほとんど分からなかったのですが、費用の捻出・出場選手の選抜・懇親会の企画など若林成一氏(84期)をはじめとす

るOB諸氏のチームワークで試合開催から懇親会まで滞りなく終えることができました。

親善試合は6月5日(日)、午後2時30分から大阪市立千島体育館で行い、当OBチームは大学で活躍している現役プレーヤーなど若手の16名で臨み、接戦の末、20対21で敗れました。巧技と速攻で互角に渡り合いましたが、2mを超える身長、100キロに達する選手も交り、またブンデスリーガで活躍する選手も属するハンブルグのパワフルなプレーに局面の攻防では圧倒されました。

試合終了後、会場を六稜会館3階ホールに移し、午後6時から懇親会を開きました。ハンブルグチーム



6/5 六稜会館3Fホールでのハンブルグチームとの懇親会

は男女合わせて24名、当方は監督・選手18名を含めて約30名、大阪市連盟並びにレフェリーの方々も加わり約60名が参集。ハンブルグ側からは歌も飛び出すなど終始なごやかなうちに終了しました。ホテルなどでのパーティ形式でなく、当方がホスト役に徹した手作り感が良かったようで、実にアットホームな雰囲気での懇親会でした。

70周年記念総会は9月10日(土)午後4時から、『プラザオーサカ』で開催し、楠野宣孝校長先生ならびに現・旧顧問の先生方にご臨席賜り、OB・OG老若男女約70名が集いました。祝宴に先立ち、役員改選を行い新役員として会長に西浦徹(77期)、副会長に和田芳郎(80期)・宮田薫(91期)、幹事長に若林成一(84期)の各氏らが承認されました。また現役の男女主将・副主将が総会の席上で挨拶に

立ち、これからの抱負やチームの目標を力強い言葉で述べ、盛大な拍手を受けました。祝宴に入り、思い出話やハンドボール談義に花を咲かせましたが、殊にハンブルグ戦・天高戦の模様を撮ったDVDの上映時には、現役及び若手OB・OGの澆刺としたプレーに歓声が上がり全員が魅入っていました。

母校ハンドボール部は、ここ数年、男女合計60名を超える部員数を保持し、活発に活動しています。大阪の高校ハンドボール界をみると、私学の台頭がありインターハイ出場への道程は極めて険しいのが現状ですが、ブロック大会を勝ち抜き、中央大会出場を度々果たすなど競技レベルは安定しています。2009年には男子が44年振りに近畿大会に出場しました。男女とも近畿大会出場を狙える位置にあります。チーム力強化のためトレーニング環境を整えたいと六稜ハンドボールクラブ(OB・OG組織)は、現役諸君への支援に取り組んでいますが、十分とは言えません。一層の支援のためには資金面の充実を図ることが必須の条件です。当クラブは母校ハンドボール部在籍者だけでなく、母校出身のハンドボール愛好者で構成しています。年会費3,000円です。広くご支援を募っております。

ハンドボールは豪快で緻密そしてスピード感のある競技で、見ていて楽しく、実際に経験してみるともっと楽しい競技です。オリンピック種目でもあります。ところが、男子は1988年のソウル大会、女子は1976年のモントリオール大会での出場を最後にオリンピックから遠ざかっています。ヨーロッパではメジャースポーツですが、日本ではマイナーな地位に甘んじています。オリンピック出場を果たして、この競技の素晴らしさを多くの方々に認知していただければと願っています。

★北野フェスタ開催予告＆参加者募集★

稜声会合唱団(コーラス部OB会)では、8月12日に箕面メイプルホールにて北野フェスタを開催します。

現役生から60期代の大先輩までがひとつの舞台上でコーラスを作り出します。

現在、一緒に舞台にあがる方を募集しています。

稜声会会員の方もそうでない方も、歌いたい方、ぜひ稜声会事務局までご連絡ください。

稜声会事務局→ryoseikai.office@gmail.com

Party Reports 1

●平成23年度六稜58期同窓会総会

尼崎孝雄(58期)

好天気にもぐまれた平成23年11月22日午後昨年入学70周年を迎えた84歳の級友24名が明るく元気な顔で、ラマダホテル(大阪市北区)桜の間に集いました。

総会は、正午過ぎ手慣れた藤村君の軽妙な司会で始まり、信垣代表幹事の挨拶、今年鬼籍に入った9名を含み163名(不明者26名を除く)の畏友に追悼黙祷を捧げ、ついで在京58期同窓会代表山本君、次期代表幹事大道君の挨拶、辻君より会計報告、尼崎より六稜同窓会報告のあとお待ちかねの宴会が例年のごとく清木君の乾杯の音頭で始まりしました。「花外楼」の美味な懐石料理とワイン・ビール・銘酒で談論風発・和気あいあい賑やかな3時間でした。宴会の間に有名人の羽間平安君の経済界・学界等の近況の興味ある卓話に暫し静聴しました。終わりに恒例の信垣代表幹事のリードで校歌斉唱し、集合写真撮影後来年の再会を期して散会しました。

私たち58期生は、昭和15年春に北野中学に入学し、翌年勃発した太平洋戦争の悲惨さを身をもって体験し、終戦時昭和20年卒業しました。戦後はそれぞれの分野で日本の経済復興の発展に頑張ってきた。生存者114名のうち約1/3はそれぞれ何かの病気を抱え闘っておられます。運と寿命は別ですが、明るく希望をもって一日一日を大切に過ごし、来年も達者で一人でも多く再会出来ることを念願致します。



●第46回「六稜60期 歩こう会」 —— 嵯峨野「人形の家」を訪ねて ——

太田元治(60期)

平成23年11月18日(金)の六稜60期有志による表記「歩こう会」には、今迄と少し違った目的があった。それは、同期の池田萬助君が嵯



峨野に創設した「人形の家」—— と言っても、我が国唯一の登録博物館であ

る——を訪ねることだ。

午前10時、阪急嵐山駅に集合した一行11名は、天龍寺→竹林の道→落柿舎→釈迦堂と、紅葉には未だ少し早い秋の嵯峨野を探索し乍ら「人形の家」に到着。池田君ご夫妻の歓迎を受け、早速、館内を案内して戴いた。



入館して先ず目に飛び込んだのが「天神様」の大集団である。学芸員の資格を持つ池田夫人の説明で、我が国初の「登録有形民族文化財」として指定を受けた幾体もの人形や、外国人に大受けのカラクリ人形、今や、現地では拝見不可能な東北地方の郷土人形等、数々の人形を見学し、時の経つのも忘れる程であった。

事の始まりは、池田君が40才の頃から趣味で集めだした人形だそうだが、収集した人形の数が20万体和聞いて驚いた。それはもう、趣味の域を脱し、立派な学術的業績である。人形の家が博物館として登録されたのも頷けた。

午後3時、名残りを惜んで「人形の家」を辞し、体力に余力が残っている者8名は、更に足を伸ばして化野の古い町並をブラリ散策、昔の風情を楽しんだ。

総行程の歩数は2万歩強、約10kmを歩いたことになる。

(註)・平成24年1月27日～3月4日迄、東京・目黒の雅叙園で行われる百段雛まつり、京の雛物語に、この雛も出展される。
・フランス・パリーからカラクリ人形の出展要請がきているとのこと。

●六稜62会報告

加 藤 知 彦 (62期)

私共62期生も昨年80才を迎えた。私共は昭和19年に入学し、旧制中学4年、新制高校2年の6年間を北野で一緒に過ごした仲である。その320名の同期生も毎年10名くらいずつ減っていき、生存率は7割を切った。毎年続けてきた「同窓会の開催」「六二会報の発行」、5年毎に発刊していた随筆集「一里塚」もそろそろしんどくなってきた。「もう止めにしようか。」との意見も出てきている。その一方で、東京で毎年やっている「東京62会」は昨年も10人ほど集り賑やかな会であった。

平成22年10月、長く「六稜同窓会」の監事を務めてくれていた同期の枡田圭児君が亡くなった。枡田君は、北野在学中は地歴部員として活躍、「ゲマインシャフトからゲゼルシャフトへ」と題する論文で大阪府から表彰された事もあった。公認会計士として、京阪電鉄・江崎グリコなど一流企業の監査役を歴任し「日本公認会計士協会副会長」として斯界の発展に広く貢献した。

昨春秋、枡田君の令夫人暢子さんから「六稜同窓会で何か有効に使って欲しい。」として100万円のご寄付のお申し入れがあり、同窓会役員と相談し、ありがたくお受けさせていただく事とした。改めてご好意にお礼申し上げます。

●66期有志会の発足と開催の報告

北 野 禎 三・水 野 瑛 子 (66期)

66期同期会は昭和29年の卒業以来、会の開催形態は変化しながらも長年に亘って続けて来ましたが毎年の持ち回りの幹事が負担を感じる年齢になってしまったのを機に、全員にアンケートでご意見をお尋ねした結果有志会として発足いたしました。

色々な思いやご意見がありましたが、毎年出会える機会を残すのを第一とする事で100名の賛同を得て有志会として、第一回目の会を2011年10月22日にプラザオオサカで40名の方々に参加して頂き、こじんまりと実に和やかに開催する事が出来ました。

今後は規模が小さくなった分纏まりやすく、一味違った計画を皆様と立てられるのではないかと期待しています。そのためには全員が元気で出席できる事・一回でも多くこの会が続いていく事・を祈念するばかりです。

●勝村義和さんの個展

「パリの佐伯祐三をゆく旅 作品展」

野 々 口 直 秀 (71期)



71期の勝村義和さんの油絵の個展が開催されました。

勝村義和さんは「アンクル流・新仕事派宣言」「よみがえれ! アンクルトリス」「明日香フォーシーズン」の3冊のご著書のある才人ですが、2011年11月24日～29日に大阪肥後橋の「アート&ワイン」で絵画展「パリの佐伯祐三をゆく旅 作品展」が開かれ、六稜人、梅田画廊さん含め約130名の来場がありました。

勝村さんは絵のご趣味を半世紀封印しておられましたが、われらの大先輩の佐伯祐三と同じアングルで絵を描こうと思い立ち、2009年に春夏秋冬に各1ヶ月パリに下宿をして、絵を再開するという持前の実行力を発揮。同期の山本雅弘さんのご紹介で、当時パリに在住された中西繁画伯に師事して、油絵を描かれたそうです。

絵の作品は雑誌「TARU」に「パリの佐伯祐三をゆく旅」として、文章とともに現在17カ月連載中ですが、それらの作品を含めて30点が展示されました。

会場では「絵も日本の歌枕と同様に、画題になる評判の場所があります。オペール・シュル・オワーズの教会や村役場は、佐伯祐三だけでなく、ゴッホも描いています」とか、「絵に登場する人物は、実在の人物の場合も画家の頭の中の人物もいます。オペール・シュル・オワーズのゴッホの絵には、そこにいる筈のないオランダの民族衣装の女性が描かれています。私のこのセーヌ河畔の絵のアベックは実際にいた人物で、様子からはどうやら別れ話のようでした」というような、作品の軽妙な説明の後、初日は71期の黒沢清治さん、最終日は71期の松本義宏さんの乾杯の音頭でミニ・パーティが開幕、「アート&ワイン」のオーナーの福田武さんと勝村さんとの座談や、歌手の中西眞理さんのシャンソンで盛り上がり、楽しい会になりました。

●"昔の友や忘れ得べき"

68期生55周年記念同期会報告・第二次会報告

石 井 登 (68期)

第68期生(昭和31年卒)は55周年記念同期会を8月27日ホテルサンルートにて、また第二次会を11月2日帝国ホテルで開催した。

この学年は卒業以来毎年同期会を開催してきており、その中でも節目となる5周年毎には文集発行や記念講演会などを開催してきた。この活発な同期会活動はわれわれの自慢とも誇りともなっている。

今回の8月27日の記念同期会の参加者は150名で、特別企画として級友2名による次の講演会が行われた。

「恩師福永先生の足跡」講師 京大名誉教授 狭間直樹君。「高齢社会を生きる」講師 有料老人ホーム・サンシティ木津 顧問、医師 畑田耕司君。狭間君は北野卒業以降も、長い間親しく接してこられた福永先生の思い出や箴言話。畑田君は我々高齢者の身体、心の話を楽しく語って戴き、後の懇親会も大いに盛り上がった。

—◇—

「北野時代の18歳に帰る……そんな会」という趣旨で、11月2日(水) 帝国ホテル大阪にてその雰囲気にとりな人として、ペギー葉山さんを招き、ディナーショーが開催された。

夫婦同伴者や69期等他期の人にも声をかけ151名が参加して大いに盛り上がった。

ショーの初めに、六稜の帽子、学生服姿の邑上治兵衛君の挨拶に始まり、吉岡邑玲さん(91期)のバイオリン演奏をバックに、恩師佐野哲郎先生訳による「遠き昔」の詩の朗読が行われた。女声辻ひろ子さん(79期) 男声山田 豊氏(元NHKアナウンサー)のお二人のリフレイン朗読により、ショーへの雰囲気は最高潮となった。

佐野先生はこの会に相応しい詩、スコットランドのロバート・バーンズ作詩「螢の光」の原詩「遠き昔」を探して訳して下さった。表題の"昔の友や忘れ得べき"はその冒頭の詩句であり、末尾にその全文を掲載する。

「ペギー葉山」の歌は「学生時代」から始まる14曲。昔と変わらぬ声量豊かな歌声に参加者は魅了され一気に18歳の昔に帰る事が出来、忘れ得ぬひと時となった。

また14曲のなかに万葉集(巻8—1448)に因んだ「なでしこの花」が歌われたが、この詩について



恩師山崎馨先生から特に解説文を頂いた。

ショーの後フルコースの料理と酒に心地よく酔い、校歌斉唱を菅正徳氏(69期)のエールにより締めくくった。特に今日の思い出を永遠にと、六稜の魂の宿った特別パンフレット作成を谷卓司君(98期)が協力。また各方面に北野各期の方々のご協力を得た。

この会を企画演出した邑上君は「北野は素晴らしい。どこかのボタンを押せば必ず誰かがいて、協力してもらえる。」と感謝を口にする。また同時に同君への感謝の言葉も同期生から寄せられた。同君の熱意と広い人脈とが無ければこの会は開催出来なかったからである。



昔の友や忘れ得べき	いざ我が手をとれ心の友よ
心にとどめることもなく	汝が手を我に差し伸べよ
昔の友や忘れ得べき	いざや挙げなん杯を
過ぎにし遠き日々として	過ぎにし遠き日のために

連れ立ち丘を駆けめぐり	友よ満たせ汝が大杯を
雛菊摘みし日もありき	我も満たさん我が大杯を
されど我らは旅立ちぬ	さらに挙げなん我らが絆の杯を
過ぎにし遠き日々なりき	過ぎにし遠き日のために

流れに足を遊ばせて	過ぎにし遠き日のために 友よ
昼餉迎えし日もありき	過ぎにし遠き日のために
されど荒海我らを隔てぬ	さらに挙げなん我らが絆の杯を
過ぎにし遠き日々なりき	過ぎにし遠き日のために

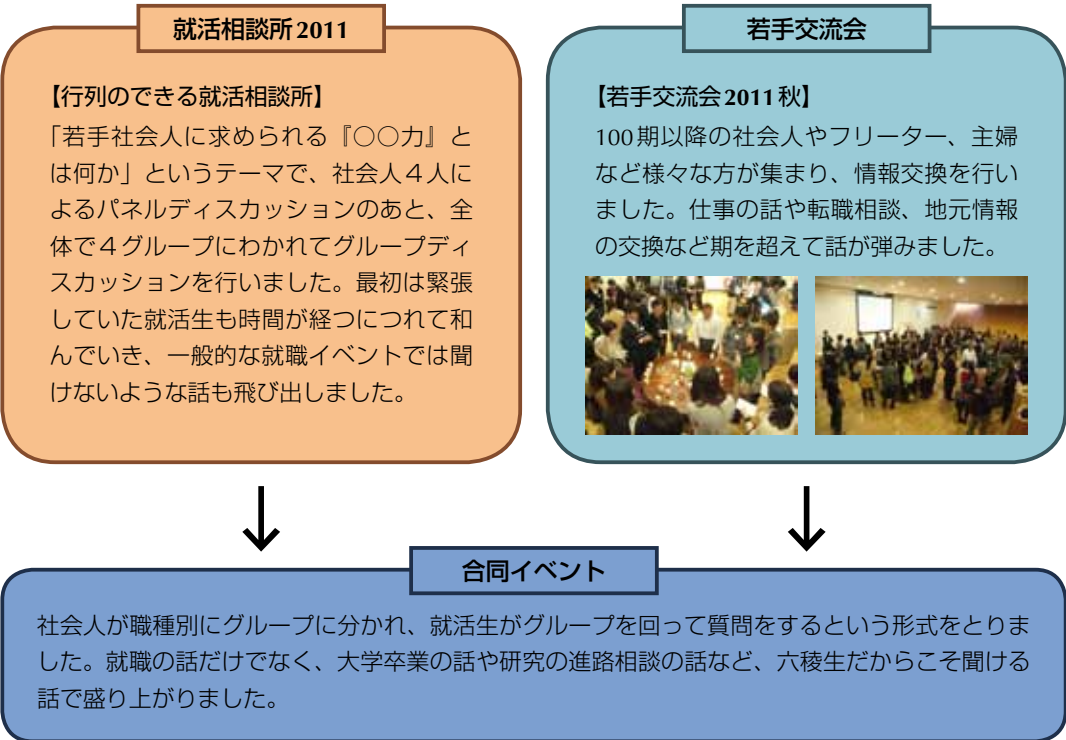
作詩：ロバート・バーンズ、訳詞：佐野哲郎(恩師・61期)

◎FR委員会

Produced by 六稜同窓会FR委員会

11月12日「行列のできる就活相談所2011 & 六稜・若手交流会2011秋」開催報告

今年度も11月12日に『行列のできる就活相談所 & 若手交流会2011秋』を開催しました。第一部では、就活生は「行列のできる就活相談所」、社会人・主婦など交流を深めたい人は「若手交流会2011秋」に分かれ、それぞれのニーズにあった情報交換をしました。第二部では、就活生も社会人も主婦も混じり、高校時代の思い出話から仕事の話、地元の話など大いに盛り上がりました。



参加者の声

六稜若手交流会に参加させていただくのも、今年で4回目になります。同期の友人に会いに来ましたが、同期だけでなく、先輩方の人生経験豊富なお話を聞かせていただき、有意義な時間をすごすことができました。仕事や物事に関する考え方など、参考にさせていただきます。

また、就活をする学生との交流は、自分がなぜ働くのかなど、改めて考えさせていただく良い

きっかけになりました。自分が始めて交流会に参加したときは、当時まだ学生で、話を聞く側だったので、なかなか就活生の役に立つ話ができなかったのが心苦しくもありますが…今年就活をされている方は、来年ぜひ内定者や社会人として、その経験を次の世代のために話をいただければと思います。(118期 匿名)

私は理系の大学5回生で製薬業界を志望しており、文系の就職活動とは少し違うかと思っていましたが、このイベントでは文理、志望業種を問わない様々なプログラムが用意されており、とても真剣に興味をもって取り組むことができました。また、自分と同じく就職活動を控えた北野卒業生

と交流し、自分ももっと頑張らなければならない、といい刺激を受けました。就職活動が本格化する前に、働くとはどういうことかをじっくり考えるとてもいい機会になったと思っています。(118期 武永理佐)



スタッフの声

北野卒業生の社会人の先輩から、働くことについて何かをつかもうと真剣に質問している就活生の姿が印象的でした。他の就職活動イベントとは違い、普段聞くことができないような生の社会人の声を聞けたのではないのでしょうか。また、社会人の先輩方も自身の仕事について振り返ったり、就職活動をしていた頃の自分を思い出すきっかけとなったのではないかと思います。社会で働くということについて先輩に相談するという機会

を通して、北野高校の卒業生の繋がりを継続していけるようなイベントを今後も作っていきたいと思います。(118期 東出彩子)

※今後もFR委員会では若手中心のイベントを開催します。イベントを作りたい、参加したいという方を常に募集しています。少しでも興味がある方、ご連絡ください。
FR委員会連絡先→fresh@rikuryo.or.jp



六稜文庫

7月から12月までのご寄贈受付分

<http://rikuryo.or.jp/books/>

- 「北野生 寛の盛衰記」 林寛(64期)
- 「財政負担の経済分析—税制改革と年金政策の評価—」 共著 上村敏之(102期)
- 「はじめて学ぶ国と地方の財政学」 上村敏之(102期)
- 「コンパクト 財政学」 上村敏之(102期)
- 「検証 格差拡大社会」 共著 上村敏之(102期)
- 「公的年金と財源の経済学」 上村敏之(102期)
- 「空港の大問題がよくわかる」 共著 上村敏之(102期)
- 「公共経済学入門」 上村敏之(102期)

- 「おはなしで身につく四字熟語」 福井栄一(97期)
- 「句集 象の骨」 横山民子(69期)
- 「トマス・ハーディ全集13『日陰者ジュード』」 イギリス文学のランドマーク「大榎茂行教授喜寿記念論文集」 藤田繁(68期)
- 「シャスール鍋ひとつで野菜たっぷり最愛レシピ」 若林三弥子(88期)
- 「英語の構造と背景」 大槻博(73期)
- 「英語の語彙に与えた外国語の影響」 大槻博(73期)
- 「龍の100の物語 あなたは龍を見たか」 福井栄一(97期)

東西講演会

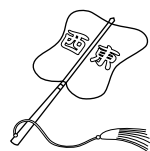


<http://rikuryo.or.jp/talkrelay/>

東京六稜倶楽部

<http://rikuryo.or.jp/tokyo/rikuryo-club/>

日 時★原則、毎月(第1)土曜日
13:30開場 14:00開演(約2時間)
会 場★六稜ホール(六稜会館3F)
※1Fロビーも同時使用可
会 費★500円(お飲み物を準備しています)
主 催★六稜同窓会
共 催★各期同期会 or クラブOB/OG会など



毎月(第3)水曜日★日 時
11:00開場 11:30開演(約2.5時間)
ライオン銀座クラシックホール★会 場
(銀座ライオン7丁目店6F)
2,000円(ランチバイキング付)★会 費
東京六稜会★主 催
松本邦宏@70期/細見裕子@77期/山上芳昭@79期★事務局



第94回 久井勲さん@83期
(作家 関谷未来塾塾頭)
「論語かるたで"世界遺産"へ」

3日 3月 21日
March

第111回 藤圭之介さん@65期
(元商社メキシコ駐在員)
「メキシコとアメリカ滞在通算37年の思い出」



第95回 松井三郎さん@74期
(京都大学名誉教授)
「水から見た琵琶湖淀川流域圏の課題と発展」

7日 4月 18日
April

第112回 渡辺豊徳さん@73期
(渡辺船舶技術士事務所長)
「船舶のODAに従事して」



第96回 矢守克也さん@93期
(京都大学防災研究所 巨大災害研究センター教授)
「巨大災害に備える/巨大災害から立ち直る」

12日 5月 16日
May

第113回 江見俊彦さん@65期
(江蘇沙鋼鉄研究院)
「葦の髄から覗いた中国事情」



第97回 中西輝政さん@78期
(京都大学大学院・人間環境学研究所教授)
「日本の再建に求められるもの」

9日 6月 20日
June

第114回 山岸勝也さん@68期
「医療ミス裁判を弁護士なしで、5年間闘い抜いて」



第98回 信川正順さん@113期
(京都大学次世代研究者育成センター特定助教)
「エックス線で見る激動の宇宙(仮題)」

7日 7月 未定
July

第115回 講師未定



第99回 糸川真実さん@115期
(箕面市総合保健福祉センター勤務)
「宮古市でがんばっぺす! 大津波を乗り越えて…」

11日 8月 未定
August

第116回 講師未定

ご存知ですか？



一度、六稜Webを経由して amazon.co.jp でショッピングをした場合、購入代金の数%が Amazon 社から六稜同窓会へ寄付されます。
本を売価で買って、著者を応援し、同時に母校への還元にもなる……ちょっと「いい気分」なプログラム。ぜひ、ご協力ください!! (書籍以外の商品もすべて有効です。) <http://rikuryo.or.jp/books/amazon-associate/>

いますぐクリック→



◎会館催事委員会

六稜会館で未来を語ろう!
～変わるものと変わらぬもの～

会館催事委員会委員長 徳岡浩二(92期)



今年は中国において指導者の交代、アメリカやロシア、フランスもリーダーの信任が問われるなど世界が激動する1年になります。また問題山積の我国においても例年通りひと波乱ありそうです。私たちに身近な大阪府、大阪府は日本全体の改革の渦の中心の様相を呈しており、TPPや消費税など生活に密着した変化にも筋道が付きそうでもあります。

このような中、同窓会が社会に発信する役割を担う催事委員会が、企画運営するトークリレーも9月に第100回の節目を迎えます。毎回各界の専門家が最先端の難しいテーマを分かりやすく、楽しく講義していただいておりますが、講師が変わっても同じく皆、六稜人であることに変わりはありません。また不思議なことにお話しの内容には、高所大所から日本を、そして世界を見て考える姿勢が共通しているのです。

原則第一土曜日の2時から4時、ホームページで予定を確認していただき、気兼ねなく六稜会館にお立ち寄り下さい、普段のお忙しい毎日の中で、北野高校に通った志高き青春時代に思いを馳せながら気分転換をはかり、未来を語り合うことで時を経ても変わらぬ同窓生との親交を深めていただければ幸いです。ここはいつも開かれた「大東の邦の運命 青春の肩にかかれり」を実感できるひと時を過ごせる場なのです。

委員会のアーカイブ部会では、トークリレーと同時に開催される企画展示や地下展示場の常設展示の運営も、今後より計画的に進めていきたいと考えております。委員としてご一緒に活動へ参画していただける方も大歓迎です。

毎年8月のトークリレーは、終戦記念日に因んで「戦争と平和」について考えるテーマ設定。2011年は天王寺区真田山に今も残存する旧陸軍墓地について、保存会のメンバーである中原充雄さん(60期)に講演をお願いした。理解の一助となるよう併設展を企画。六稜会館の1階床面一杯に、1/15スケールの模型を展示することとした。4275基の墓碑は、10mm角の角材を4cmの高さに切り揃えて表現。設営には10人がかりで講演前日のマール一日を要した。今思うと、流石にわれながら圧巻だったが、来場者にはぜひ実際に現地の真田山に足を運んで、実物を目にして貰いたい…という思いで一杯だった。

※暮れの11月、心ない何者かが墓石を倒すという事件が相次いで新聞報道された。もはや他人事のように思えず、毎日憤りを感じる年末だった。

会館催事委員会副委員長 谷卓司(98期)



◎これまでに実施されたトークリレー併設展

- 第7回「手塚治虫と昆虫展」(2004年4月)
- 第18回「ある街角の物語展」(2005年4月)
- 第22回「ほむら野に立つ展」(2005年8月)
- 第33回「爺の遺言展」(2006年8月)
- 第40回「手塚治虫と通年動員展」(2007年4月)
- 第44回「硫黄島の兵隊展」(2007年8月)
- 第57回「六稜ワールドアイ展」(2008年10月)
- 第67回「千人針展」(2009年8月)
- 第83回「梶井基次郎生誕110年展」(2011年4月)
- 第88回「真田山旧陸軍墓地展」(2011年8月)

現在の正門をくぐると左手に、ガラス張りが特徴的な図書館が望めます。鳥たちも激突してしまうほどの透明感、開放的な新図書館には、これまでの歴史を受け継ぐ7万3千冊もの蔵書が納められています。かつて皆さんは、この中の何冊と出会われたでしょうか。

読みたい本を求めて、調べもので、自習目的で、また本を介して心満たされる場所として、各々の思いで利用されてきた図書館。自身の後悔の念を持って振り返ります。

【図書館の変遷】

昭和6年3月の十三(昭和)校舎竣工、移転を記念して、同窓会は『六稜会館』を建設しました。その2階を生徒図書室として利用し、自習室と千冊ほどの本が納められた書棚があったということです。学校の蔵書としては、明治以来の職員図書が別に数千冊保管されていました。

『六稜会館』は、昭和20年6月の大阪大空襲で鉄筋の骨組を残したまま焼け落ちてしまいます。昭和23年に着任された林校長が図書館設置に力を入れ、PTAの協力のもと本館の二教室を生徒図書室に改造し、係の先生方が古本屋を回って本の購入に努力され、昭和26年には蔵書数は、生徒用図書は約千冊、教員図書を含んで1万3千冊余りになりました。



昭和校舎3階に設けられた図書室

昭和28年の創立70周年(現在の周年では80周年にあたる)記念事業の一つとして、PTA、同窓会の援助を受け、焼け落ちた『六稜会館』の鉄筋の骨組を再利用して図書館が完成しました。これが昭和校舎時代のバレーボールコート



70周年記念図書館

横にあった、(70期代後半からの昭和校舎世代にとっては)いわゆる旧図書館です。蔵書もPTAの援助も得て購入した本は、5千冊を超えました。

その10年後の80周年(現在の周年では90周年にあたる)に、同窓会が「図書館寄贈」を記念事業に決定、PTAも協力して募金活動を開始、府予算もつき、昭和43年3月に、記念図書館が完成しました。このとき、蔵書数は3万4千冊にもなり、生



徒の年間利用冊数は1万3千冊にものぼりました。

70周年、80周年両記念図書館は、設計を高橋慶夫氏(40期)、施工を鴻池組鴻池藤一氏(43期)とともに同窓生が担当され、それは犠牲的奉仕であったと、120年誌には記されています。

現在の図書館は、平成15年の平成校舎への建替えに伴い、これまで基本的には閉架式であった様式を、明るい二階部分を開架式にして開館、こちらも同窓生竹山聖氏(85期)の設計です。



70周年記念図書館内部

【生徒の利用状況】

昭和40～60年代には年間2000～2500冊を維持していた貸出冊数が、一時期は1000冊ほどに落ち込んでいました。これは、一般に言われる活字離れのほかに、生徒数の減少や、新校舎建設による不便さによるところも大きいかと思えます。現在の図書館開館時には、コンピューターによる管理が導入され、図書カードも一新、利便性がよくなったことも手伝い、貸出冊数は一気に復

年間160冊も借りていく強者もいます。そういえば、紙の図書カード時代、カードの枚数を競っていた生徒もいましたね。中には、公共図書館ではなかなか借りられない人気図書を、家族のために借りて帰る、などという生徒もいるとかいないとか。



現図書カード

2階の閲覧室には、蔵書のおよそ3割にあたる約2万5千冊の比較的新しい図書が並んでいます。



昭和校舎時代の図書館から移設した重厚な机が、開放的な中にも厳かな雰囲気醸し出しています。

図書館は、本の貸出、閲覧のほかに、自習室の利用、パソコン利用にも活躍しています。昔から始業前早くから図書館は開いており、自習に利用していた生徒がいた、と記憶しています。授業が始まっても、ブランクでもないのになぜかとどまっていた生徒もいたような??(記憶違いでしょうか?)定時制と共用していた時代、夜9時ごろまで全日制の生徒も自習室でがんばっていました。現在も始業前から利用する生徒はおり、放課後の自習につい



80周年記念図書館自習室

ては、図書館の自習室だけでなく、選択教室(少人数による教科別授業)を開放したりと、その場所は広がっています。また、パソコンによる課題資料作成の際に、LAN教室がふさがっている場



合、図書館の5台のパソコンも利用可能となっています。昭和時代にはなかったことです。他校に比べて、やはり自主性を重んじられているように思います。

カウンター横の丸テーブルには、投書箱があり、購入図書の希望など申し込めるようにもなっ

調し、昨年には2000冊に戻ってきた、ということです。



80周年記念図書館

人気のある書籍は、分類900番台の小説類だそうです。近年は話題作に注目が集まっています。一年に2～4回発行される新着図書紹介。紹介されるや否や、図書館に飛び込んでくる生徒も。

ています。この丸テーブルも年季ものです。投書箱には、“ライブラリーニュース原稿”と気になるペイントが施されています。ライブラリーニュースとは？ご存知の方、ぜひご一報を！



【蔵書の数々】

蔵書の中で、もっとも高価な書籍は、一体どのくらいのお値段なのでしょう？購入価格で伺いますと、佐伯祐三氏(30期)の画集で、昭和54年当時の10万円とのこと。1200部の限定販売で、大変貴重な書籍であることは間違いありません。



そのほか、名だたる卒業生の著作は多く納められています。『学校』所蔵本として少し変わったところでは、手塚治虫氏(59期)の作品全集も納めら



れており、貸出はできないものの、図書館に行けば、閲覧することができるのをご存知ですか？

北野ならではの、書籍としては、理系に進む生徒が多い傾向か、高校生ではなかなか読み解けない数学や化学の図書が多いことです。そしてそれらの図書を借りていく生徒も、やはり存在するのです。

とはいうものの、最近ではライトノベルズと呼ばれる図書の人気が高いことは否めません。古典文学は、今ではなかなか借り手はないようです。



人気の高い900番台

【図書室の先生方】

現在所蔵の蔵書は、これまで図書室の先生、図

書館司書の方々のご尽力により、収集、整理、保存されてきました。特に終戦直後は大変なご苦労があったと推察します。

また購入図書の選定についても、決められた費用の中で大変な作業です。「簡単に手に入る図書は、本校の図書館に多く必要ない。一般に手に入りにくいものを」という趣旨を聞いたことがあります。年5回の選定会議により、本学の生徒に読んでほしい、読むべき図書を選んでくださっています。種々の書評を参考に、生徒の希望も優先して、卒業生の著作はもちろん購入。

ひところの5分の1程度になってしまった図書購入のための府費に加えて、PTAによる援助も受け、今では年間約500冊購入しているとのこと。

コンピューター管理を導入したものの、それは開架式に並べられている3割程度のこと。残りの本にバーコードはなく、閉架式書庫に保管されています。これらの本は、頻度が低いというものの、利用がないわけではありません。そんな時は図書館司書の方の出番です。本のおおよその保管場所は、把握されていて、迅速に対応されます。通常授業を持たれる先生方では、とても大変なことです。いつもカウンター越しに親切に対応くださった図書館司書の方に、お世話になった生徒は多いことでしょう。



そのほか、先生方は、先にも出ました“新着図書紹介”や図書ニュース、図書館報の編集、発行、さらに昨年には“北野生に薦める100冊の本”を初めてまとめられました。今後は、少しずつ見直しを掛けながら、毎年発行される予定です。図書ニュースの本の紹介、“北野生に薦める100冊の本”には必ず書評がついています。在学中は、先生方はいつも難しそうな本を悠々と読んでいらっしゃるなあ、という印象でしたが、実は、大忙しだったのですね。本と生徒への愛情を強く感じます。



それらに加えて、図書室の先生方のお仕事として、周年誌が挙げられます。資料の発掘、原稿の収集、編集など、これまで、100周年から10年ごとに、本務の傍ら多大な労力を惜しまず、作成してこられました。これまでの周年記念行事では、図書室の先生だけでなく、図書館も大活躍！自習室が開放され、卒業生の作品や貴重な資料が展示されました。140周年も2年あまり先に迫ってきました。わずかでも協力できることがあれば、と思います。

昨年の東日本大震災の津波では、多くの学校が被害に遭い、蔵書が流失したという話が記憶に新しいと思います。現在の図書館では、半地下構造かつ淀川が近いことから、地下の閉架式書庫の蔵書は浸水被害から少しでも守られるようにと書棚の最下段は空けられているそうです。



また、17年前の阪神大震災の時、昭和校舎の記念図書館では、蔵書が2階の書庫から雪崩のように崩れ落ちてきたそうです。当時は、大量の蔵書を書架に戻す作業があまりにも大変なので、関係者以外にも愛読家の先生から事務の方々まで総動員で片付けたというエピソードもあります。

【図書館展望】

これまでの図書館建設に、同窓会は大いに活躍してきました。学校、PTA、同窓会がそれぞれの役割を果たすことで、大きく発展してきました。今後もこの三者がしっかりと協力し続けることが、維持、発展につながるでしょう。同窓生個人で

もできることを考え、行動できれば、さらにすばらしいものになること間違いなしです。かつて古書の整理に、同窓生ボランティア(コショボ)が活躍されたように。

図書館は、足を踏み入れただけで安心できる場所です。それはこれまで図書館、本に関わってきたたくさんの人たちの愛情をいっぱい受けた本たちと本を愛する先生方が、迎えてくれるからなのでしょう？

卒業してしまえば、利用できなくなるこの素晴らしい図書館を、在校生には大いに活用していただきたいとともに、同窓生にも何かしらの条件を満たせば(協力すれば)利用できる、そんなうれしい約束事ができれば、新旧交流、まさに北野のよさを発揮できるのではないのでしょうか？

もし、今、同窓生にも閲覧だけさせていただけるのなら、思う本があるんです。



閲覧室の入口には新刊紹介が

図書館長の岡本博彦先生には、お忙しい中長時間、お話を伺わせていただきました。心から感謝の意を表し、お礼申し上げます。

また、『図書館報』第34号の記事(寺井あかね教諭(81期)執筆)を参照させていただきました。



120周年行事では、展示会場となった80周年図書館の自習室

Party Reports 2

●70期同窓会開催

岸田孝之助（70期）

日 時：2011年10月22日（土曜日）
場 所：神戸 ホテル北野プラザ六甲荘
出席者：72名＋恩師（今中利信先生、浜田啓介先生、福田博造先生）

福田先生の音頭による乾杯で始まり、恩師、遠方出席者その他のスピーチが続出した後、高齢者の為の転倒→寝たきりを予防する「みんなの体操」では、推進者のひとりである小川達二さんに合わせて全員が立ち上がって練習しました。続いてメインイベント「思い出のアルバム」では、パワーポイントを用いて次々とスクリーンに映し出される往年の校舎内外の写真やスケッチ、運動会、遠足などの行事、生徒と先生方との交流の情景などの懐かしい画面の連続には、思い思いにコメントする声が上がりました。その合間を縫って映し出される歌詞を木谷和子さんのピアノに合わせて歌った5曲の歌、最後は校歌と大谷健二さん号令のエールで締めて終了。場所をジャズライブホールに移して行われた二次会も好評でした。



●「讃山会」（70期の山歩き会）について

安場耕一郎（70期）

我々、70期は昭和33年卒業なので、それをもじって「讃山会」（さんさんかい）と名付けた。手前味噌だが、よいネーミングだと思っている。

1999年に、我々多くが還暦を迎えるのを機に、斉藤 建司君の発案で、7月に関東・関西合同で白馬岳登山を行った。それに備えての関西グループのトレーニングがきっかけで「讃山会」は始まった。

早いもので、13年目を迎えている。毎月の歩く

行事は、積み重なって、2011年11月に、150回を行った。参加者は延べで3千人になっている。原則日帰り行事だが、50回、100回、10周年などの節目に、一泊行事を催して、多数参加した。これ以外に、オプションとして、信州戸隠（同期の里野竜平君の経営するペンション「タンネ」が基地）、大雪山、白神山地、三瓶山などなどの山歩き旅行も楽しんでいる。

この会の特徴といえば、毎回欠かさず、「反省会」を行っている。反省などしたことのない「呑み会」だが、「これがなければ、参加しない。」と、堂々とのたまうメンバーもいる。世話役としては、この会場探しに、悩むこともあるが、これもまた楽しい。もう一つの特徴は、卒業生以外に家族や友人・知人も参加されることである。俗称「3年10組」と名付けている。

関東地区では、「山遊会」があり、こちらも活発に活動している。



●73期の卒業50周年記念同窓会について

久保禎男（73期）

1. はじめに
- 1) われわれ、73期生は2011年で北野卒業後、満50年を迎えました。
- 2) 各組幹事団の誰言うともなく「折角の50周年です。一つ、一流ホテルでやりましょう。」と話が盛り上がり、リーガロイヤル、帝国ホテル大阪の争いになりました。結果は、広さとイベント音響の許容度と費用対効果で「帝国ホテル大阪」に決定しました。
- 3) 帝国ホテル大阪は丁度15周年目にあたり、10月10日（祝日：仏滅）というシーズンにもかかわらず、営業面でさまざまな協力をしてくれました。お陰で、350人案内を出しましたが、実に152名（恩師2名）が参加していただきました。遠く、米国東部、西海岸、モンゴルからも駆けつけてくれました。
- 4) 成功の一因として、50周年以外に、会場の

グレードアップと会費1万円（名簿作成、通信諸経費込み）で抑えた事もと、幹事団一同、喜んでいきます。

2. 当日の状況
- 1) 幹事団は12時から15時の一次会の開始に先駆けて、10時過ぎに会場に到着し、各組ごとの受付やテーブル配置・記念撮影・同窓会費集め等の手順確認に奔走しました。
- 2) 一次会では、まず、この5年間で亡くなった恩師と仲間の御霊に黙祷を捧げました。
- 3) 代表の挨拶と恩師のご挨拶、乾杯に続き、飲食と自由歓談に移りました。洋風7F着席形式で2ドリンクがフリー、登録アルコールは純醸造酒「六稜」を始め、持ち込み自由で、久しぶりの再会を大いに楽しみました。
- 4) イベントとして、関西のアマチュアおじさんバンドで有名なRed & Blue Echo（73期荒木氏がメンバー）のショータイムが始まりました。60年代の懐かしのジャズナンバーに合わせて何組かは、即興のダンスペアとなり、実にほほえましい風景でした。
バンドの六稜校歌伴奏で高らかに一次会は幕を閉じました。
- 5) 22階のレストランの一室を借り切った2次会に120名の皆さんが残ってくれました。
ここでは、「特別講話」や話足りない仲間との語らいが約2時間続きました。新幹事団も選出され、次の開催も期待する声が高まっていました。 以上



●第74期同期会（みなわ会）報告

芦田 譲（74期）

1962年（昭和37年）卒業の第74期の同期会が、35名の参加を得て晩秋の11月25日に開催されました。中津にある北野中学校記念碑を見学した後、会場を梅田の関西文化サロンに移し、総会・懇親会を開催しました。まず、物故者に黙祷を捧げ、会計報告、笹川同期会長が北野高校同窓会の事務局長に就任したとの報告、それに伴う新会長の選任と挨拶、来年迎える卒業50周年の記念行事の進め方等について議論しました。その後、懇親会に入り、近況、老後のこと等を和やかに語り合い、記念撮影、校歌斉唱の後、二次会を新阪急ホテルのバー「リード」に移し、時の経つのも忘れるほど、よく飲み、よく語り楽しい一時を過ごし、来年の再開を誓って散会しました。その後、三々五々三次会に繰り出した方もあったようです。



2011年11月25日 北野高校74期 みなわ会 於、関西文化サロン

●76期 入学50周年年忘れ同期会

文 奥田 稔（76期）

写真 小野祐路（76期）



出席が一番多かった6組

11月26日（土）に恒例の76期忘年会が母校近くのホテルプラザオーサカにて午後5時より開催されました。当日は藤尾先生・福田先生の両恩師をお迎えし、総勢48名と例年よりはすこし少ない参加でしたが、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

クラス毎に壇上へ上がっての各人の近況報告、話題は健康・病気について、孫の話・ペットの

話が殆どでした。皆さんのなつかしい顔を見ると、50年前希望に胸をふくらませて入学し



女性が一番多かった8組

た紅顔の美少年・美少女の時代に、すぐにもどる事が出来ます。全員が65歳以上の老人の仲間入りをしたことでもあり、また来年も元気で再会出来ることを楽しみに、最後は校歌斉唱とエールを送り散会しました。来年も同じ場所で、時間は少し早まるかも知れませんが、一人でも多くの参加をお待ちしています。

●88期同期会報告

坂東政市・大田晶子(88期)

平成23年11月6日(日)ホテルプラザオーサカにて、88期同期会が開催されました。今回は、3年生の時の学級担任であった田中秀和先生、松田秀樹先生、口村浩史先生にもご臨席いただくことができ、東京・福岡など遠方からの出席者も多く集まって、一次会70名、二次会52名の参加を得た盛大な会となりました。

初めに、2年前に開催した同期会(88期の同期会は2年に一度の開催)後に逝去された2名の同期生、及び東日本大震災の犠牲者に黙祷を捧げた後、恩師の先生方から一言ずつお言葉を頂戴し、口村先生の乾杯で宴が開始されました。その後、行われた一人1分30秒のスピーチでは、出席者全員から近況や高校時代の思い出が語られましたが、介護や健康談議に加え、孫や第2の人生の話も話題となり、50代半ばにさしかかろうとする自分達の年齢が感じられたところでした。さらに、出席いただいた先生方との当時の思い出話も多く、持ち時間で語りきれず、司会陣が制限時間にセットしたキッチンタイマーの音が鳴り響くという場面も多く見られましたが、それぞれの話を聞いて、うなずいたり笑ったり懐かしんだり、当時に戻って楽しむことができました。

19階の会場からは母校も臨め、会場入口に掲示した1年2年3年の各々のクラス名簿、本人の代わりに

代理出席(寄贈)した4名の著書やDVD達もあり、思い出話に会話が弾んでいたのではないかと思います。一次会は、次期学年理事候補を満場一致で決定したのち、3時間に及んだ会の最後の見せ場として、カタヤンこと片山応援団長を中心にエールと校歌斉唱が全員起立して往時の元気で行われました。閉会后、恩師の先生を中心に70名の記念撮影を行い、二次会会場へと場所を移しました。

二次会のラウンジでは、寄贈された同期生の著書やDVDを景品に母校の歴史などに関するクイズを楽しんだり、かつての各学年クラス別の写真撮影をしたりと、会場のあちこちで笑い声が沸き起こる盛り上がりを見せ、2時間があっという間に過ぎてゆきました。

三次会は、場所を変えて88期恒例のカラオケとなりましたが、24名が参加しそれまでの人生を彷彿とさせる唄あり、美声あり、歌より近況の交歓を楽しんだりと濃密に時を過ごしました。

皆で名残惜しみつつ、2年後の再会を期してそれぞれの日常へと戻っていった11月の日曜日でした。

遠路ご出席いただいた先生方、ご協力いただいた同期の皆様ありがとうございました。



●今年の六稜同窓会総会に向け着々準備中 ～93期、30年目の同窓会を開催～

西田文美恵(93期)

私達93期(1981年3月卒業)は今年いよいよ50歳、栄えある伝統の六稜同窓会総会／懇親会の担当期を迎えます。その大役を前に、93期の団結力をさらに高め、東京・大阪それぞれで実施され



昨年8月13日(土)、六稜ホールで開催された93期同窓会には、先生6名と同級生約130人が出席

る六稜同窓会総会に一人でも多くの93期の協力が得られるようになればと、昨年(2011年)8月、3回目となる学年同窓会を行いました。

93期はそれまでに2回、学年同窓会を実施しており、第一回は卒業20年目の2001年8月。この時は、同窓会の数か月前に93期のメーリングリスト(ML)を立ち上げ、それがより多くの旧友への連絡や活発な交流へとつながって、多くの参加者を得ることができました。二回目はその5年後の2006年8月。この時もMLを活用しながら準備を進め、有志による余興も多く盛り込まれた盛況な会となりました。

そして卒業30年目の今回の第三回同窓会は、30人ほどの実行委員が1年近く前から準備を始め、毎回の実行委員会の様子はMLでも報告しながら気運を盛り上げてきました。また、それまでの2回の同窓会の経験を踏まえた新しい試みも。そのひとつが、「開会宣言直後に集合写真を撮り、閉会時に皆にその写真を持って帰ってもらう」というもの。また、余興は、前北野高校校長の八尾隆先生に依頼。八尾先生は、私達の高校1年生時に



数学教師として北野高校に着任され、初の担任、初の卒業生も私達の学年とあって、前回同窓会時の修学旅行の映像上映に続き、今回はマジックショーを引き受けてくださいました。マジックの中には、さすが数学教師ならではの!!といったものもあり、会場は大いに盛り上がりました。そしてもうひとつの余興は、クイズ大会。総会幹事をするにあたり北野高校により詳しくなろうということで、今回は北野高校に関する○×クイズを出題。居合わせた参加者は、クイズを通して、きっと前より北野ウンチク度が上がったと期待されます。そして最後は、恒例の校歌斉唱。

同窓会終了の翌月には、振り返り会をかねて早速、学年代表より総会についての説明があり、現在、私たちは六稜同窓会総会に向けて準備を進めています。スムーズな総会準備と運営ができますよう、皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

●卓球部、クラブ対抗ゴルフコンペ三連覇!

重内利明(78期)



第23回六稜クラブ対抗ゴルフコンペは腕に自信のある(?)45名のツワモノ(女性2名を含む)がクラブの威信

を懸けて(?),平成23年9月25日(日)三田カントリー27で開催されました。猛暑の夏が台風の襲来とともにすっかり秋らしくなり、前日の雨の影響もあってか、すばらしい天候の下で行われました。

さて結果から申し上げますと、昨年まで二連覇しておりました卓球部が、何と僅差で逃げ切り三連覇を成し遂げました。2位は野球部、3位はサッカー一部でした。今回はいずれのクラブも参加人数が少なく、各クラブ参加上位5名のダブルペリアで争われました。今回の卓球部のメンバー(奥嶋、柴田、太田、重内、福井)は、女性1名を除きあとの4人はいずれも70期代で、平均年齢は相当高かったと思います。卓球部って本当にゴルフが上手いの?と言う声が会場から囁かれたのではないかと思います。何しろネットの合計ですから相当運が強いメンバーが集まった結果だと思っています。尚、個人優勝は野球部の磯村さん(72期)、ベスグロはハンドボール部の柴原さん(88期)で、ちなみに参加された2人の女性はきっちり商品を貰っておられました。さて、来年も三田カントリー27で実施されるとの事で、各クラブの皆さんの奮ってのご参加を期待いたします。

2012年定期別対抗ゴルフコンペのお知らせ

第23回六稜定期別対抗ゴルフコンペ
日時:2012年7月29日(日)
場所:三田カントリー27

2012年クラブ対抗ゴルフコンペのお知らせ

第24回六稜クラブ対抗ゴルフコンペ
日時:2012年9月30日(日)
場所:三田カントリー27

◎初めての同期会

●第1回120期同窓会

千種 佐貴子 (120期)



2011年12月28日、120期の同窓会を行いました。参加者が200人を超える大規模な同窓会となり大成功でした。

まず六稜会館での昼の部は、クイズ大会、ビンゴゲーム、歓談というプログラム。前半クイズ大会は、桑島くんと細川さんの初絡みとは思えないナイスコンビで進められ、北野高校にまつわるクイズにクラス対抗で答えてもらいました。北野の常識問題はもちろん、先生や120期のとある名カップルに関する問題、定番のロシアンルーレットの問題などで盛り上がりました。そして、クラス対抗大縄対決！4年も経てば縄を跳ぶのも一苦労です。優勝した順に豪華なお菓子が贈られたのですが、最下位は北野グッズと実は最も豪華だったんですよね。

続いて後半のビンゴ大会。“何とかなるやろう”という打ち合わせだけの中西くんと私が司会でした。なんと賞品の中には、ディズニーランドとUSJのペアチケットが！他にも豪華賞品が続々とありました。ビンゴになってもクジで賞品が決まるため何が当たるかお楽しみドキドキルール。最初にリーチになった宮本くんは残念ながら一番の残念賞・ミニ門松を持って帰りました。リーチになってもなかなかビンゴにならず、もどかしかったですね！その後、歓談タイムを終え、お越し頂いた先生方からお話していただき、昼の部が終了。

夜の一次会はがんこ寿司を貸切で行いました。お酒も入り、会話もまた弾みます。懐かしい友達と部活仲間と、昔の彼氏や彼女なんかとも、高校時代の思い出話、現状報告、笑いあり涙あり(!?)の会話を楽しみ、その後の二次会も予想を超える106名が参加し、本当に最高の夜の部でした。中林先生は最後のカラオケで朝まで付き合ってください。

ました。

こうして丸一日にも及ぶ同窓会が幕を閉じました。卒業してから4年経ち、女の子は垢抜けて大人になっていて、正直受付の時誰や!?と思った子も多く、男の子も男らしくなったり、太ったり…(笑)。しかし話し出すと高校時代と変わらない、温かく面白い時間が流れていました。黒田先生が最後話してくださった中に、「無駄な時間をたくさん過ごしてください」とありました。高校3年間で有意義な時間と無駄な時間をたくさん共有したから、あの頃と変わらない絆があるのだと実感しました。

そして、動いてくれた幹事の皆がいたからできた同窓会。実は、春に行う予定だったのを年末にすると決まったのが10月のこと、出欠ハガキを送ったのが11月、本当に急で大変でした。気付けば本番まで1ヶ月。慌ただしく過ぎていく師走。集まれる幹事が毎週集まり、猛スピードで案を固めて行きました。買い出しは前日で、結局直前まで準備をすることに。しかし、そんな状態でも幹事たちが円滑に動けたのは、毎週集まっていた熊谷くん、細川さん、中川さん、幹事ではないのに集まってくれた助っ人・小谷くんと浅野さん、この5人計画のお陰だと思います。他にも準備中、本番中、いろんなところでたくさんの幹事が働いてくれました。皆が自分の仕事を考えて動く姿勢は北野生らしく、流石でした。そして最初から最後までカラオケまで全力で幹事リーダーを務めてくれた熊谷くん。そんな彼の口癖は大変な時でも「いやぁ、楽しいわ〜」。その通り。参加者の皆様には「ありがとう」という声をたくさん頂きましたが、実は幹事が一番楽しんでいました。お酒のせいか、結局ボツ案になる企画ばかり思いついてしまった幹事飲み会もいい思い出です。幹事の皆、本当にお疲れ様。

最後になりましたが、準備からずっと協力して頂いた久保さん始め同窓会事務局の皆様、当日お越し頂いた正者先生、黒田先生、小田切先生、小西先生、鐵岡先生、中林先生、松本先生、本当にありがとうございました。そして何より皆がいたからこそその盛り上がりでした。120期の皆、本当にありがとう！第2回同窓会は2012年12月30日です。また楽しみましょう！！



◎広報委員会

フロム六稜 web

委員長 千種 康一 (88期)

副委員長(Web部会担当)

谷 卓司 (98期)

※ご意見、ご感想、すべてのお問い合わせは以下の広報委員会アドレスまで。

✉press@rikuryo.or.jp

■ご存知ですか？六稜ワールドアイ

<http://rikuryo.or.jp/worldeye/>

世界中で活躍する六稜人が、現地の様子をレポートしてくれるコーナー…それが六稜ワールドアイ。現在、オーストリア（ウィーン）、ロシアが好評連載中です。過去の記事もすべて閲覧できますので、海外旅行の際には要チェック。お役に立つかも知れませんが。また、ワールドアイでは、記事を執筆してくださる海外在住の六稜人を随時募集しております。短期の滞在でも構いません。ぜひ、ご一報ください。

■いよいよ始動！六稜グルメ探訪

<http://rikuryo.or.jp/gourmet/>

六稜人のお店を訪ねてレポートする新コーナーがスタートします。これに先がけ、係では、実際にお店を探訪してくれる若きレポーターと、六稜人のお店の双方を募集します。レポーターをやってみたいという方、また、うちの店を六稜WEBで紹介して欲しいという方は、広報委員会までお問い合わせください。若手にとっては、美味しいものを口で食べられる、またとないチャンスかも！！



※六稜Webには日々、便利ように改良を加えておりますので、画面デザインは予告なく変更する可能性があります。ご了承ください。

■六稜Webをご活用ください!!

ページを開設している団体も増え、少しずつ盛り上がりを見せています。未だの団体は、まずは是非アカウントを開設してみてください。六稜Web上で手軽に広報活動を行うことができます。

●アカウント開設の要領

<http://rikuryo.or.jp/account.pdf>

—◇—

【同期会のページ】

<http://rikuryo.or.jp/doukikai/>

※既設同期会…64期、70期、73期、74期、75期、76期、88期

【クラブOB・OG会のページ】

<http://rikuryo.or.jp/club-obog/>

※既設クラブOB・OG会…六稜合気会、六稜サッカー部OB会、六稜水友会、六稜ラガークラブ、六稜体操会、六稜柔友会、六稜ハンドボールクラブ、六稜バスケットボールOB会・OG会

母校の窓

■クラブだより

《文化部》
文芸部・・・・・・・・・・・・・・
今年度は新入生3人を新たに迎え、総勢9人で活動しています。
今年度から週一回の定期活動を設定しました。空き教室や部室に籠って、皆でワイワイと三題斷などに興じています。その他、初の試みとして、茨木高校文芸部との合同誌『夢幻』を制作。充実した活動を行っています。部誌は去年と同じような顔触れ。
・6月:『北野文学』『幻』 六稜祭にて
・9月:『F-style』『B-style』第十二号(夏)
・12月:『F-style』『B-style』第十三号(秋)『極彩色の彩空想』
『夢幻』(茨木高校文芸部と合同)文化芸術祭にて
1月16日以降の発行予定は、『F-style』『B-style』第十四号(冬)となっています。今後の活動指針、部員の精力源となりますので、部誌の感想、ご意見等ありましたら是非北野高校文芸部宛てにお寄せ下さい。

E.S.S.(English Speaking Society)・・・・・
今年度から、新たにイギリス人のALTの先生が1人加わりました！現在のALTの先生2人と1年生4人、2年生10人で活動しています。活動場所はLL教室、活動日時は毎週火曜日と木曜日です。普段は、プリントなどをを用いてのアクティビティで、英会話力の向上を図っています。また、7月には姉妹校である、セントウッド、セントレイク両校からの留学生との交流を深めました。さらに、ハロウィンパーティーなどをクラブ内で開催することによって、異文化に触れる機会も設けています。2年生の中にはスピーチコンテストに参加し、以下のような成績をおさめた人もいます。
・第58回西日本地区高等学校弁論大会入賞
・2010年度大阪府高等学校英語暗唱・弁論大会 弁論部門入賞
興味のある方は、是非気軽にLL教室をのぞきにきてください。

物理研究部・・・・・・・・・・・・・・
2011年11月に部員0の状態から1年生で再度立ち上げました。部員は1年生3人です。基本的な活動はC言語を使ったプログラミングの本格ゲーム作りです。活動日は火・金曜日(変更はあるかもしれませんが)。部員からの発表に向けて何度も壁にぶち当たりながら頑張っています。初心者大歓迎です。もし興味を持ったら、まず目に飛び込んだスロープを上ってぜひLAN教室

まで来てみてください。

化学研究部・・・・・・・・・・・・・・
2011年12月現在、2年生2名・1年生3名の5人で毎週火・水・金に活動を行っています。六稜祭やサイエンスラボでの演示や、自分たちの興味のある実験を気の赴くままにやっています。今年は炎色反応の発色や合金などの研究をしました。先輩後輩の上下関係もほとんどありません。化学の得意不得意は一切関係ありません。化学に興味のある方はぜひ入部してください！

生物研究部・・・・・・・・・・・・・・
現在の部員数は2年生6人、1年生1人です。前年に続き、部員が各自研究テーマを設定して、活動しています。日々じっくりと研究を行っています。
◎主な研究テーマ
微生物調査
ハムスター飼育と実験
根粒菌の共生についての研究
食塩水を用いた人間の味覚についての研究
◎主な発表
・2011年度六稜祭「微生物研究」
「根粒菌の共生」の発表
その他作品展示
・2011年生徒生物研究発表会「植物の色素の研究」

地学研究部・・・・・・・・・・・・・・
現在休部中です

美術部・・・・・・・・・・・・・・
◎活動状況
私たち美術部は、2012年1月現在2年生6人、1年生1人の計7名で活動しています。部員の大半が他の部との兼部ですが、全員集合の火曜日以外は来るも来ないも自由なので、自分のペースでじっくりと制作に取り組むことが可能です。ジャンルは基本的に自由で、絵画、デザイン、工芸など、先生の指導を受けつつ、各々が興味のあるものに挑戦します。展覧会前の美術室は、部員の熱気であふれることも度々です！また、先輩後輩関係なく、部員同士で仲の良いのも特徴です。六稜祭の打ち上げと新歓を兼ねたお菓子パーティーや追いコンなど、部員全員で遊ぶこともあります。こんな美術部ですが、入部するのにあたって絵の得意不得意は関係ありません！何かを表現したい、形にしたい、という方であればだれでも大歓迎です。少しでも興味のある方は一度美術室に足を運んでいただければと思います。
◎活動内容
1月・コンクール展(1年3名・2年7名)
・年誌表紙・挿絵作成
2月・ブロック展(1年3名・2年6名)
・文化芸術祭展示部門表紙作成
4月・球技大会プログラム表紙作成
・七宝焼き(新入生歓迎)
6月・六稜祭プログラム表紙作成

宣伝ポスター作成
看板製作
部誌発行
他己紹介
作品展示
絵葉書販売
手作りキャンドル販売
8月・高校展(1年2名・2年5名・3年1名)
9月・水泳大会プログラム表紙・選手名簿表紙作成
10月・体育大会看板・プログラム表紙・選手名簿表紙作成
・美術勉強会
11月・美術勉強会
12月・文化芸術祭展示部門表紙作成

コーラス部・・・・・・・・・・・・・・
現在、一年生7名、二年生10名。(男子は5名に増えました(*^o^*)年がら年中、部員を募集中なのは、去年と変わりませんが、男声が加わって、人数も倍ほかに増えたことで、演奏の幅は無限大に広がりました。
今年度の活動

6月・六稜祭への参加
「夏の日の贈り物」混声三部合唱、「Angel of Music」オペラ座の怪人より、「思いを伝えて」魔法にかけられてより、「いつも何度でも」
8月・稜声会への参加
たくさんのOBさんと知り合いました
「夏の日の贈り物」、「YELL」、「時の旅人」を披露
11月・第一ブロック音楽祭への参加
「YELL」いきものがかりより混声三部合唱
・三淀祭への参加
「YELL」、「時の旅人」混声三部合唱
12月・音楽フェスティバルへの参加
「YELL」、「時の旅人」
10月～コーラス部OBのボイストレーナーの方に、月に一度指導をお願いします。これからも続けていきます。

これからの活動及び抱負
☆指揮、ピアノをやってやるぜ！ってコに入ってもら
★部員数2ケタをキープ
☆より質の高い音楽を
★ミュージカルに挑戦。六稜祭での発表を目指して♪
☆地域の行事に継続的に参加
★部室の獲得
活動日、活動場所
今年度は、火、木の昼休みと、月、水、木の朝に活動していました。来年度も、時間割と相談して、柔軟な活動計画を立てていきます。さあ、今すぐ周りのコーラス部員、もしくは部長のHASHを探して兼部OKでとても楽しいコーラス部に入部しよう！

オーケストラ部・・・・・・・・・・・・・・
北野高校オーケストラ部は、全国でも珍しい、部活動としての高校生オーケストラです。前身である音楽部が1932年に創部されて以来80年以上の永い歴史を持ち、部員数も多く、まさ

に北野高校を代表する部活動となっているのです(自称)。基本的に、演奏、指揮、運営に至るまで全てを現役の生徒が行っています。ほとんどが初心者からのスタートですが、より良い演奏のために部員一同練習を重ねていますので、ぜひ演奏会に足をお運びいただきますよう、よろしくお願いいたします。詳しくは「北野高校オーケストラ部」で検索していただき、公式ホームページをご覧ください。(2012/1/3より移転しました。ご注意ください。)「お知らせ 2011/3/4」
活動の一環として1982年から2010年まで行ってきました「日本基督教団扇町教会(大阪市北区)における音楽礼拝」に対して、北野高等学校文化活動振興賞をいただきました。ご支援、ご指導、ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

吹奏楽部・・・・・・・・・・・・・・
私たち吹奏楽部は部員数53人という校内最大のクラブです。部員全員がそれぞれ係を担当し、一人ひとりがクラブ運営に携わっています。お客様により楽しんで頂けるような演奏を目指し、部員一同心を一つにして日々練習しています。毎年5月に開催いたします定期演奏会は、ダンスや歌などを交えたオリジナルの劇のステージもあり、誰もが楽しめる演奏会となっております。多目的ホール等で練習していますので、ぜひお立ち寄りください！演奏会情報等、詳しくは吹奏楽部公式HP、公式Twitterまで。

■2012年
5月4日 第十五回定期演奏会(池田市民会館アゼリアホール)
3月29日 レインボーコンサート(ホテル プラザオーサカ)
2月11日 はぐくみコンサート(塚本小学校)
■2011年
12月23日 大阪府アンサンブルコンテスト 打楽器3重奏 【金賞】
12月22日 北野高校文化芸術祭音楽フェスティバル(池田市民会館アゼリアホール)
11月13日 音の大収穫祭・三淀まつり(本校多目的ホール)
11月6日 第一ブロック音楽会(池田市民会館アゼリアホール)
11月5日 六稜トークリレー(本校多目的ホール)
10月30日 六稜同窓会総会(本校多目的ホール)
10月24日 北野高校平成二十三年度体育大会
10月2日 中学生 学校説明会
7月29日 第五十四回大阪府吹奏楽コンクール北地区大会【金賞】(大東市総合文化センター)
7月16日 奏でよう夏の吹奏楽コンサート(千里金蘭大学佐藤記念講堂)
6月5日 六稜祭
5月4日 第十四回定期演奏会(池田市民会館アゼリアホール)
3月27日 北野・豊中高校合同東日本大震災チャリティコンサート(本校多目的ホール)

3月19～22日 合宿(京都府立るり溪少年自然の家)
3月10日 レインボーコンサート(ホテルプラザオーサカ)
2月12日 はぐくみコンサート(塚本小学校)
2月4日 北野高校文化芸術祭音楽フェスティバル

書道部・・・・・・・・・・・・・・
現在休部中です
現在活動はしていませんが、入部してもらえば活動できます。書道に興味のある方はぜひ入部してください。

写真部・・・・・・・・・・・・・・
写真部は1、2、3年合わせて30人います。基本的に活動は年に1回の体育大会です。なので兼部は可能です。今の部員は全員兼部しています。特に体育大会では種目を間近で見れるので楽しいですよ。写真が好きな方でもそうでない方も入ってくれたらうれしいです。部員は随時募集しています！詳しくは顧問の先生まで☆

放送部・・・・・・・・・・・・・・
こんにちは、放送部です。放送部は現在男子2名女子8名の10名で仲良く活動しています。
主な活動は
・お昼(火・木)の放送
・行事の司会 ます。
今年は
・六稜祭
・水泳大会
・体育大会
・文化芸術祭 で活躍しました。北野生の迫力を間近に感じることができ、より行事を楽しめます。放送部は部員を男女問わず大募集中です。兼部ももちろん大丈夫です！
■2011年
6.7.六稜祭
9.15.水泳大会(アナウンス、実況)
9.16.同上
10.24.体育大会(アナウンス、実況)
12.22.文化芸術祭舞台発表部門(司会)

映画研究部・・・・・・・・・・・・・・
■2011年
今年は2年生2人、1年生3人の計5人で活動しています。活動内容は前年と同じくいたってシンプルで、①月一で視聴覚室に映画を持ち寄る②部員同士で意見(主に感想)を述べ合うというものです。また、今年は六稜祭に向けてミステリー&コメディ系の面白い映画も作りました。そして今、2012年の六稜祭に向けて映画を作るうとしてるところです。兼部している人がとても多く、忙しい人でも入れるので、ぜひお気軽に来てください★映画作製に興味がある人や、パソコンに強い人もお待ちしております★

囲碁将棋部・・・・・・・・・・・・・・
■2011年
◆部員 2年4人 1年3人
◆活動日 月水木放課後

◆活動場所 L AN教室(スロープ上る)
◆活動内容
水木の放課後には外部から講師の方がいらっしゃって、指導を受けています。また、寝屋川高校と交流も行っています。囲碁や将棋に少しでも興味がある人は遠慮なく私たちのクラブへ、もちろん自由参加で都合のあう日にきてください。再び強いクラブを作るためにあなたの力が必要です。ルールは簡単だけに奥が深い。優しい先生が初歩から優しく教えてくれます。初心者大歓迎！(部員の大半が初心者でした。)また、女子部員も大募集中です。みなさんの参加をお待ちしています！個人戦は全員レギュラーで出られます。団体戦はクラス分けがありますが、できるだけ全員が出られるようにしています。最初はなかなか勝てませんがだんだん勝率が上がってきます。

◆実績
2011年
3月 大阪府高等学校芸術文化祭囲碁部門において
Dリーグ 1位 2年生男子
Iリーグ 1位 2年生女子
Kリーグ 2位 2年生男子
6月 大阪府高等学校選手権大会団体戦において
北野Bチーム 5位
北野Aチーム 6位
(表彰はされていませんが良いレベルまで来ています。)
個人戦は六稜祭と重なったため出場できませんでした。
10月 大阪府高等学校新人大会団体戦・個人戦において
Bリーグ 優勝 2年生女子 準優勝 2年生男子
Eリーグ 第3位 1年生男子
Bリーグの二人は近畿大会出場決定
11月 第31回近畿高等学校総合文化祭 滋賀大会
ハンデ戦 個人戦Aリーグ 2年生女子 第4位(表彰はされていません。)
府県対抗戦 準優勝 大阪府(2年生女子が三将を務めた。)

◆年間行事予定
囲碁部門
5月 全国高等学校総合文化祭予選(選手権部門)
6月 大阪府高等学校選手権大会 団体戦・個人戦
全国高校選手権 団体戦・個人戦予選
7月 大阪府高等学校夏季囲碁研修会(プロ棋士の指導碁が受けられます。)
全国高等選手権大会
8月 全国高等学校総合文化祭 囲碁部門
10月 大阪府高等学校新人大会 団体戦・個人戦 近畿総合文化祭 兼近畿大会団体戦・個人戦予選
(この大会の上位のリーグで賞をとれば近畿大会への出場権を得られます。女子は人数が少ないので参加者のほぼ全員が近畿大会に出場できます。)
11月 近畿高等学校芸術文化祭囲碁部門 兼 近畿高等学校囲碁選手権大会
1月 大阪府高等学校芸術文化祭囲碁部門―①将棋部門

6月 大阪府中・高等学校将棋選手権大会 団体戦・個人戦
8月 大阪府高等学校将棋選手権夏季大会
11月 全国高等学校文化連盟将棋新人大会女子大阪府予選大会
NHK杯争奪大阪府中・高等学校将棋選手権大会
1月 大阪府高等学校芸術文化祭将棋部門―②
※①②より一つ選択

ダンス部・・・・・・・・・・・・・・
私たちダンス部は、2008年度より同好会から部に昇格しました！2012年1月現在、2年生9人、1年生13人で楽しく活動しています。練習は基本的に月曜日から土曜日です。2004年11月にストリートダンス同好会として立ち上がってから、7年が経ちました。これからも活動を広げていけるように頑張ります。応援よろしくお願ひします！
2011年
6月 六稜祭
7月 箕面祭り 参加
9月 校内中庭で発表
11月 ヤングフェスティバル参加
校内中庭で発表
12月 文化芸術祭 発表
2012年
2月 第7回高校生ダンスフェスタ参加

《同好会》
園芸同好会・・・・・・・・・・・・・・
こんにちは！園芸同好会です！基本的に前年度と変わらず、2階の中央階段横のテラスで活動しています。部員の好きな花を植えたり、自分のお花を持ち込んだりも可能です！季節の変わり目には掃除、夏には水やり、秋の11月には育てたサツマイモで毎年恒例のおいもパーティー……と、いろいろ大変ですが、みんなで手分けするので兼部大歓迎です♪活動も頻繁にはないので、ゆったりした雰囲気の同好会です！少しでも興味があれば、テラスに部員がいるときなどに気軽に声をかけてください！

ジャズフォークソング同好会・・・・・・・・・・
私たちジャズフォークソング同好会は、1年生18人、2年生10人の計28人でジャズバンドの活動をしています。今年度は4月の部活動紹介、新入生歓迎コンサート、6月の六稜祭や12月の文化芸術祭などに出演し、キューティアーハニー、sing,sing,sing、情熱大陸などを演奏しました。サクソやトランペット、トロンボーンなど7つのパートで編成しています。フォークソングの活動も交えた音楽を楽しめる部活です。応援よろしくお願ひします！

超自然科学研究同好会・・・・・・・・・・・・・・
自称『北野の探○ナイト○クープ』超自然科学研究同好会は、現在1年2人、2年5人で活動している発足1年目の同好会です。都市伝説や超自然現象など、ふとした時に不思議に思うこと

などを調査しています！そしてその調査結果は六稜祭で発表しています。活動は週に1～2回、水曜日と金曜日で、兼部も全然可能です。まだ規模の小さい同好会ですがひっそりと頑張っています。どんな同好会か気になった人はぜひぜひ気軽に遊びに来てください！

《運動部》
陸上競技部・・・・・・・・・・・・・・
今年も快調に走り続ける陸上部は、それぞれに目標を持ってがんばる部員の中、日々練習に邁進しています。毎年多くの選手が中央インターハイに出場し、近畿インターハイ・全国インターハイ進出者も出ています。いい雰囲気と流れの中で、これからの更なる飛躍を目指して切磋琢磨していきたいと思ひます。部員、マネージャーともに随時募集中なので、興味のある人は、ぜひ見学に来てください！
■2011年
◎インターハイ大阪大会
男子

200m	(準決勝進出)
400m	(準決勝進出)
110mH	(決勝4位 近畿大会出場)
800m	(準決勝進出)
1500m	(決勝2位 近畿大会出場)
5000m	(決勝)
4×100mR	(決勝5位 近畿大会出場)
4×400mR	(準決勝進出)
走幅跳	
女子	
100m	
400m	
100mH	(決勝5位 近畿大会出場)
400mH	
800m	(準決勝進出)
1500m	(決勝進出)
3000m	(決勝8位)
4×100mR	
4×400mR	(準決勝進出)
◎インターハイ近畿大会	
男子	
1500m	(決勝7位)
4×100mR	(準決勝進出)
110mH	(準決勝進出)
女子	
100mH	(準決勝進出)
◎大阪総体	
男子	
100m	(準決勝進出)
200m	(決勝6位)
400m	
800m	(決勝3位 近畿大会出場)
1500m	(決勝1位 近畿大会出場)
5000m	(決勝)
400mH	
3000mSC	
4×100mR	(準決勝進出)
4×400mR	(準決勝進出)
走幅跳	(決勝4位)
円盤投	
女子	
100m	
200m	
400m	
100mH	(決勝1位 近畿大会出場)
400mH	

800m	
1500m	
3000m	(決勝)
4×100mR	(準決勝進出)
走高跳	(決勝)
◎近畿ユース	
男子	
800m	
1500m	(決勝7位)
女子	
100mH	(決勝3位)
◎国民体育大会	
女子	
100mH	(準決勝進出)
◎日本ユース	
女子	
100mH	
◎大阪高校駅伝	
男子	(8位)
女子	(13位)

水泳部・・・・・・・・・・・・・・
現在、部員数33人で活動中です。今年は新人大会の男子200mフリーリレーでB決勝に出場しました。1年13人、2年20人で毎日、自己ベスト更新のためがんばっています。部の目標は、全員大阪大会(中央大会)出場です！初心者でも最終的には大勢が中央進出できます！熱い部員大歓迎！水泳で青春を満喫しよう♪
■2011年
◎大阪府選手権(6月)於：なみはやドーム 多数標準記録突破
◎中央大会(6月)於：なみはやドーム 22人名(標準記録突破者) 出場
男子400m フリーリレー 17位
男子400m メドレーリレー 23位
男子800m フリーリレー 25位
女子400m フリーリレー 43位
女子400m メドレーリレー 38位
◎高校対校選手権(8月)於：なみはやドーム
男子400m フリーリレー 19位
女子400m フリーリレー 40位
女子400m メドレーリレー 39位
◎新人大会(9月) 於：大阪プール
男子200m フリーリレー B決勝4位
男子200m メドレーリレー 22位
女子200m フリーリレー 33位
女子200m メドレーリレー 36位

器械体操部・・・・・・・・・・・・・・
こんにちは、器械体操部です。3年生男子1名、女子2名、2年生男子2名、1年生男子1名、女子3名で活動しています。部員は初心者から経験者まで様々ですが、みんな意欲的で、OB・OGさん方や先生のご指導で日々々達に向けて練習することが出来ています。男女の仲、先輩後輩の仲もよい雰囲気で、北野らしい存在感のある体操ができるように毎日練習に励み、皆で楽しく頑張っています。今後とも、私たち器械体操部をよろしくお願ひします。
<大会記録>
■2011年
4月 大阪高校春季大会
女子2部 団体5位(全大阪9位)
女子2部 個人10位
7月 女子 個人4位

種目別女子 平均台3位、ゆか3位
8月 2部3部大会
女子 個人3位
種目別 平均台2位、ゆか2位
8月 大阪高校総合体育大会
女子2部 個人優勝
女子2部 種目別 平均台優勝、ゆか2位

柔道部・・・・・・・・・・・・・・
■2011年
◎北地区学年別大会(1月)
3人戦 北野1－1豊島・能勢
北野0－2大阪B
◎第29回大村杯争奪高校柔道大会(3月)
5人戦 北野△－○加古川西
北野△－○夕陽丘
北野△－○八尾
◎公立高校杯(6月)
－80kg級 3年男子 優勝
女子の部 3年女子 優勝
◎第60回全国高校柔道大会大阪府予選(男子団体)(6月)
北野2－3藤井寺
◎天高戦
四人戦 点取り 北野1－4天王寺
抜き 北野、一人残して勝ち
◎大阪府総体(10月)
北野2－3柏原
◎大阪市北地区大会(11月)
男子団体5人戦 北野0－5関大北陽
◎第61回大阪高校柔道新人大会兼全国大会予選(男子団体)(10月)
一回戦 藤井寺 一人残して勝ち
二回戦 清風 四人残して負け

剣道部・・・・・・・・・・・・・・
★ごあいさつ★
北野高校剣道部は「文武両道」をモットーに、近畿大会、インターハイ出場を目指し、日々稽古に励んでいます。剣道は、初心者から始めても全く問題ありません。経験豊富な顧問の先生、そしてOB・OGの方々の熱心なご指導により、経験者と同等に強くなることが出来ます。剣道部の雰囲気はとても明るく、先輩・後輩とても仲が良いです。一緒に頑張る仲間がそばにいるので、勉強にも集中することができます。「剣道って何だろう?」「面白そうだな」と思った方、ぜひ一度剣道場に足を運んでみてください。大歓迎でお待ちしております。

★部員数(2011年12月現在)★
1年生：男子7人 女子6人
2年生：男子7人 女子4人
★活動場所・内容★
[剣道場] 基本稽古、応じ技の練習、かかり稽古、追い込み、地稽古 etc.
[外練] 長距離の走りこみ(河川敷)、外周、素振り etc.
★過去の成績★
■2011年度 4月～
◎公立高大会(4月)
【団体】男子：3回戦進出
女子：1回戦敗退
◎インターハイ大阪予選(6月)
【団体】男子 1回戦敗退
女子 1回戦敗退
◎天王寺高校 定期戦(6月)
男子：負け
女子：引き分け

◎大手前高校 定期戦(7月)
男子：負け
女子：負け
◎大阪総合体育大会(10月)
【団体】男子：1回戦敗退
女子：4回戦進出(ベスト16)
◎北摂剣道学校大会(12月)
【団体】男子：2回戦進出
女子：3回戦進出(ベスト8)

合気道部・・・・・・・・・・・・・・
■2011年
部員は現在1年12人、2年14人の計26人で活動しています。私達は天之武産合気道々場に所属し、時間に余裕があれば、放課後には吹田市の道場での練習に参加させていただいています。また、今年も指導員の先生に隔週1回(月によっては加えて日曜日に1回)武器・体術等をご指導していただいています。他校の合気道部との交流もあり、今年は春日丘高校や神戸大学、京都大学との合同練習も行いました。また、大学生のOB・OGの方々も練習によく参加してくださっています。現在、1年生は来年の6月の六稜祭で発表する演武に向けて、2年生は昇段試験に向けて、日々稽古に励んでいます。

硬式野球部・・・・・・・・・・・・・・
硬式野球部は甲子園を目指して練習を頑張っています。互いに励まし合い、時には良いライバルとして切磋琢磨し合い、日々努力を重ねています。応援してくださる皆様の御期待に応えられるように、また、僕たちが野球をしている姿を1日でも長くお見せできるようと、35人全員で、これからの練習に全力で臨んでいきたいと思ひます。これからも引き続き、暖かいご支援・ご声援を宜しくお願いします。
硬式野球部一同

【部員構成】
部員：2年生 20人 1年生 12人
マネージャー：2年生 2人1年生 1人
■2011年
<秋季大会>
1回戦vs茨木工 ○14－1(5回コールド)
2回戦vs大阪市立 ○10-2(8回コールド)
3回戦vs関西創価 ●0-8(7回コールド)
<三校戦>
北野一市岡●
北野一八尾●

サッカー部・・・・・・・・・・・・・・
現在、サッカー部は、2年生8人、1年生16人、マネージャー5人の計29人で活動しています。近年、成し遂げられていない大阪ベスト16を目指して、人数が少ないながらも部員全員が意識高く日々の練習に取り組んでいます。サッカーができるということに対する感謝の気持ちを忘れずにプレーしていきますので、みなさん、応援よろしくお願ひします。
■2012年度
<新人戦>
1/15 2回戦 興国× 0－4
■2011年度
<新人戦>

1回戦 野崎○ 6－0
2回戦 上宮× 0－0(PK)
<春季大会>
1回戦 桜塚× 1－1(PK)
<定期戦>
天王寺△ 1－1
膳所× 0－4
<秋季大会>
1回戦 吹田○ 3－1
2回戦 布施工科○ 2－1
3回戦 大体大浪商× 0－3

ラグビー部・・・・・・・・・・・・・・
北野高校ラグビー部は単独チームになりました。現在、部員は2年9人1年2人マネージャー1人で活動しています。他のクラブとは違い、計算された筋力トレーニングと、グラウンド練習を組み合わせることで怪我をしない体づくりをしています。現在は頭脳を使つた「北野らしいラグビー」を合言葉に新人戦、春季大会に向けて頑張つて練習しています。練習は日曜日が基本的に休みなので勉強もしっかりとできます。2013年に創部90周年を迎えるにあたって、常にラグビーができる事に感謝してOB・保護者の皆様の期待に応えられるようにこれからも努力していきますので、応援の程よろしくお願ひ致します。詳しくは「北野高校ラグビー部」で検索していただき、公式ホームページをご覧ください。

■2011年
<春季大会>
(春日丘・茨木市・北摂つばさ・能勢と合同F)
4/10 21－5 ○ 合同A
4/24 不戦勝 合同C
5/1 10－12 × 四条畷
<秋季大会>(同校と合同J)
9/11 26－29 × 合同H
<定期戦>
10/10 10－36 × 天王寺

男子バレーボール部・・・・・・・・・・・・・・
現在、男子バレーボール部は2年生9人、1年生11人、マネージャー5人の計25人で活動しています。1人1人が目標を持って、どうすればうまくなるかを考えながら練習に励んでいます。練習時間が限られていますが、その分集中して練習しています。近畿大会出場を目標に頑張っていくので応援よろしくお願ひします。

■2011年
◎春高予選
○2－0桜塚
○2－0帝塚山泉ヶ丘
●0－2清風
◎西田杯
●0－2履正社
○2－1茨木
◎春の部別
○2－0三国ヶ丘
○2－0泉陽
○2－0東住吉
◎豊能大会予選
○2－0大商学園
●0－2豊島
◎豊能大会本選
○2－1池田

- 2－1千里青雲
- 1－2箕面学園
- ◎インターハイ予選
 - 2－0北かわち阜が丘
 - 0－2履正社
- ◎天高戦
 - 0－1天王寺
- ◎総体
 - 0－2精華高校
- ◎大阪新人高校大会（部別）
 - 0－2金光藤蔭
 - 1－2豊島
 - 0－2大阪産業大学
- ◎大阪府公立校大会予選
 - 2－0千里青雲
 - 2－0山田
 - 2－0豊中
- ◎大阪府公立校大会本戦
 - 2－0生野
 - 0－2大阪市立

男子バスケットボール部・・・・・・・・

男子バスケットボール部は、2年11人、1年8人、マネージャ3人の22人で活動しています。月・金は筋トレや走りこみ、火・木、土日は体育館で練習しています。コーチやOBさんの方々が熱心に指導してくださいます。全員仲が良く、とても楽しい雰囲気練習にも前向きに取り組んでいます！大阪府べすと16を目標に頑張りますので、応援よろしくお願いします！

- 2011年
- 4月
- ◎インハイ 予選
- 1回戦 ○84-55 金光大阪
- 2回戦 ●57-67 河南
- 8月
- ◎大阪総体 予選
- 1回戦 ●43-59 日根野
- 11月
- ◎北地区公立校大会
- ①北 野○82-61●柴 島
- ②北 野●79-86○阿武野
- ③北 野○81-80●北 淀
- ④北 野●73-107○北千里
- ⑤北 野●84-85○吹 田
- 最終結果
- グループ4位 2勝3敗
- 1月
- ◎新人戦 予選
- 1回戦 ○89-64 茨木工科
- 2回戦 ●53-116 星翔

男子ハンドボール部・・・・・・・・

僕たち男子ハンドボール部は指導者のいない中、現在2年生14人、1年生15人の計29人で活動しています。指導者のいない中、OBさんに練習を見てもらいながら日々、キャプテンを中心に一生懸命練習に励んでいます。近畿大会出場を果たすなど、輝かしい成績を納められました先輩方を追い越せるよう、大阪ベスト4・近畿大会出場を目標として頑張っています。

- 2011年
- ◎春季大会（北地区大会）（ブロックリーグ戦）
- 北野15-13枚方●
 - 北野36-11同志社香里●

- （ブロックトーナメント）
- 北野25-12大冠●
- 北野13-20大商学園○
- ◎秋季大会二回戦
- 北野44-10初芝立命館●
- 三回戦
- 北野20-22大商学園○
- ◎新人大会（北地区大会）（ブロックリーグ戦）
- 北野17-13芥川●
- 北野30-13大阪学院●
- （ブロックトーナメント）
- 北野38-12関西大倉●
- 北野15-11同志社香里●
- 準決勝
- 北野21-22大商学園○
- 3位決定戦
- 北野16-17北千里○
- （中央大会）一回戦
- 北野14－28此花学院○

女子ハンドボール部・・・・・・・・

こんにちわ！女子ハンドボール部です。私たちは現在2年生11人、1年生11人、マネージャ2人の計24人で月・土曜日にハンドコートで活動しています。OBさんの指導のもと、近畿大会を目指し、夏の暑さにも負けず、冬の寒さにも負けず、元気いっぱい声を出して練習に励んでいます！女ハンに入れば青春を満喫すること間違いなし！！これからも私たち女ハンをよろしく願います☆

■2011年度

◎春季 インターハイ予選大会

ブロックトーナメント

- 15－12 咲くやこの花
- 11－10 箕面
- 21－10 北千里

北地区優勝！！

中央大会出場！！

◎中央大会

1回戦○25－12 泉陽

2回戦●18－28 城南学園

女子5位決定トーナメント

- 19－18 寝屋川
- 11－16 箕面

大阪6位になりました！

◎秋季大会（南北オープントーナメント）

2回戦○32－2 平野

3回戦●10－28 好文学園女子

◎新人大会

ブロックトーナメント

- 21－5 茨木
- 7－12 千里青雲
- 10－11 寝屋川

北地区4位

中央大会出場！！

◎中央大会

1回戦○20－18 泉陽

2回戦●8－34 好文学園女子

大阪ベスト8に入りました！

女子バレーボール部・・・・・・・・

私たちは顧問の先生の熱心で厳しい指導のもと、人数が少ないので大変ですが、高い目標に向かって日々練習に励んでいます！少ない時間を大切に、全力でバレーを楽しみたいと思います！

今後とも応援よろしくお願いします。

部員 2年生 8人

1年生 6人

練習日程

月、火、木→体育館

金→球技場

水→OFF

土、日→体育館or練習試合

■2011年

◎春季大会1次予選

- 0－2堺西
- 0－2布施
- 0－2芦間

3部降格

◎春季大会2次予選

- 2－0同志社香里
- 0－2八尾翠翔

◎全国高校総合体育大会

- 0－2刀根山

◎大阪高校新人大会

- 0－2和泉
- 0－2上宮

3部残留

◎大阪府公立高校大会

- 0－2阿武野
- 0－2池田

力

■2011年

◎春季大会1次予選

- 0－2堺西
- 0－2布施
- 0－2芦間

3部降格

◎春季大会2次予選

- 2－0同志社香里
- 0－2八尾翠翔

◎全国高校総合体育大会

- 0－2刀根山

◎大阪高校新人大会

- 0－2和泉
- 0－2上宮

3部残留

◎大阪府公立高校大会

- 0－2阿武野
- 0－2池田

- 力
- 2011年
- ◎春季大会1次予選
- 0－2堺西
 - 0－2布施
 - 0－2芦間
- 3部降格
- ◎春季大会2次予選
- 2－0同志社香里
 - 0－2八尾翠翔
- ◎全国高校総合体育大会
- 0－2刀根山
- ◎大阪高校新人大会
- 0－2和泉
 - 0－2上宮
- 3部残留
- ◎大阪府公立高校大会
- 0－2阿武野
 - 0－2池田

男子テニス部／卓球部／女子バスケットボール部／女子テニス部／バドミントン部は次号で掲載します。

おくやみ

平成23年12月2日に上原昭男先生(英語科・S42～S62)

平成23年12月13日に中川義邦先生(国語科・S47～S62)

ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

●124期同窓会

学年理事

	男 子			女 子		
理事	竹中 一真	4組	田村 梓	8組		
副理事	瀧山 拓哉	2組	小玉 千愛	7組		

クラス幹事

組	担任	男子	女子
1	中 谷	足立 周	馬場加奈子
2	佐々木	瀧山 拓哉	寺谷 雪那
3	正 者	吉田 覚	岡田 明穂
4	坂 口	竹中 一真	山本 裕香
5	佐々木	鈴木 慶昭	尾曲 彩花
6	竹 尾	浅岡 史哉	安井 里沙
7	田 邊	杉山 一希	小玉 千愛
8	岡 本利	世古 武嵩	田村 梓



事務局だより

理事会報告

- 平成23年9月17日開催
- ・140周年にあわせ、紙媒体での名簿を作成・発刊することが承認された
 - ・138周年総会準備の進捗状況報告
 - ・本年度総会担当幹事の92期と来年度幹事の93期には、5年間会費納入如何に関わらず六稜会報と総会案内を送付する事が承認された
 - ・トークリレー日程報告
 - ・会報57号発行の報告及び六稜WEBの現況報告
 - ・FR委員会、9月の内定者報告会の報告と11月の就活相談所、FR交流会の説明
 - ・学内理事より、138周年総会への協力体制の報告
 - ・“六稜会館運用規程及び細則”を現状に即した内容に改定し、名称を“六稜会館利用規程及び細則”とすることが承認された
 - ・平成22年度決算についての質問があった
 - ・事務局報告

理事会終了後、総務委員会・名簿委員会・広報委員会を開催（16:00～17:00）

お悔やみ

2011年3月以降、2011年12月までにご連絡頂きました方々をご卒業期順、およびご逝去日順に掲載しております。謹んでお知らせ致します。

(敬称略)			
42期	阿阪 三郎	平成23年 7月18日	
49期	中西 均	平成23年 4月 3日	
	大森 敬一	平成23年 6月27日	
	吉良 龍夫	平成23年 7月19日	
50期	松川 秀郎	平成23年 6月21日	
53期	和田 有三	平成23年 5月26日	
	下川 均	平成23年 8月 3日	
54期	水田 善博	平成23年 9月23日	
57期	飯田 純一郎	平成23年 4月29日	
58期	喜多 亨	平成23年 4月 7日	
	安藤 正昭	平成23年 4月12日	
	岩下 大輔	平成23年 8月 6日	
	西澤 禎造	平成23年 8月16日	
	飯野 洋二	平成23年 8月24日	
	中村 昭治	平成23年10月16日	
	寺川 央	平成23年12月 8日	
	西澤 一郎	平成23年12月 8日	
59期	加藤 昭三	平成23年 5月24日	
	竹下 吉樹	平成23年10月 8日	
60期	米田 豊昭	平成23年 6月	
	松本 幸司	平成23年11月 9日	
61期	阪本 一彦	平成23年 7月27日	

年会費納入状況

平成23年度年会費は総会員28301名中、12月末現在5,195名の方に納入して頂いております。納入率は18.3%で、期別には50期代・28.4%、60期代・36.9%、70期代・29.7%、80期代・19.6%、90期代・17.5%、100期代・6.6%、110期代・6.4%、120期代・12.1%と、若い年代層ほど年会費納入率が低い結果となっております。

その中で平成23年総会幹事期の92期は40.3%、平成24年幹事期の93期は27.2%と、大幅に納入率を上げて、ご協力頂きました。ありがとうございます。今年も同期会をされる期の方々に払込用紙お配りし、納入のご協力を頂く予定にしております。何卒よろしくお願いいたします。

納入が未だの方は、この会報に同封のゆうちょ銀行かコンビニの用紙を選択して、納入していただきますようお願いいたします。

銀行振込は下記口座をお願い致します

三井住友銀行・十三支店
普通 1077672 六稜同窓会

銀行振込に際しては、必ず会員番号・氏名の順で記入してください。

振込費用は各自ご負担をお願いします。

	赤松 英幸	平成23年 7月28日
62期	渡邊 通弘	平成23年 3月26日
	宮谷 憲	平成23年11月
63期	奥埜 勇	平成23年 6月 3日
64期	中澤 貞岑	平成23年 5月
	荒木 満子	平成23年 8月 9日
	福田 雅一	平成23年 8月22日
65期	松田 潤	平成23年 9月19日
66期	丸野 隆	平成23年 8月 8日
	澤田 武夫	平成23年11月 2日
67期	覚前 雅章	平成23年 7月 7日
	土井 憲一	平成23年 8月
	平井 弘茂	平成23年 8月25日
68期	木村 栄	平成23年 6月 9日
69期	河田 長久	平成23年 8月20日
	大野 文子	平成23年11月10日
	上田 康彦	平成23年12月17日
	櫻井 勝	平成23年12月18日
70期	佐々原 猛夫	平成23年 5月 1日
	岡本 淳	平成23年12月 1日
71期	槇坪 多鶴子	平成23年 9月24日
73期	土肥 昭雄	平成23年 5月 9日
76期	築山 利之	平成23年 3月
	北村 隆	平成23年 4月27日
	露木 昌代	平成23年 5月21日
85期	宮元 崇行	平成23年10月29日
88期	前田 淳	平成23年 6月24日
108期	太田 興広	平成23年11月11日